製品区分:	01.家庭用電気製	2日																	
管 理 番 号 事故発生年月日		名	事故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発 防	i 止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2010-3149	ACアダプター	(楽器用)	楽器用 <i>0</i> 出て、テー	DACアク -ブルタン			(花が	る構造のもの	Dであり.	使用中.	ラグ交換でき 交換用プラグ 交換用プラグ	ホーム/	1 0 (平成ページ及び ま償交換を	新聞に社	告を掲載	日付けで はし、改	輸入事	業者	
2010/11/09	AD-12ML							内部で配線	計立 単単	1. 異極問	文 疾 所 は で 接触 が 、 樹 は で き な か っ で も の で も の で も の で も の で も の で も の で も の で も の で も の で も の で も の で も の で も の で も の で も の で の の の の の の の の の の の の の	及吅气		大旭して	V. ذ				
	カシオ計算機(株)	本社						7-0											
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不 明																(受付:2	010/1	11/25)
					(拡大被	坡害)				(G3)								
2010-4312	ACアダプター	(楽器用)	トに接続し	DACアク したとこと	ろ、火オ	−をコン 芘が出て	/セン [、ア	る構造のもの	りであり、	使用中、	ラグ交換でき 交換用プラグ	ホーム/	10(平成ページ及び	新聞に社	告を掲載	目付けで 対し、改	輸入事	業者	
2011/01/31	AD-12ML		ダプターか	か焦けた。				内部で配線会 短絡しスパー	È具が変形 −クしたも	≀し異極間 ∙のと考え	交換用プラグ で接触して、 られるが、樹 はできなかっ	良品に押	無償交換を!	美施して	いる。				
	カシオ計算機(株)	本社						7-0											
(事故発生地) 東京都	使用期間:不明																(受付:2	011/0	02/18)
					(製品破	按損)				(G3)								
2010-4682	ACアダプター	(楽器用)	トに接続し	DACアクレたとこと	ろ、火オ	もが出て	こ、ア	る構造のもの	りであり、	使用中、	ラグ交換でき 交換用プラグ 交換用プラグ	ホーム/	10(平成ページ及び	新聞に社	告を掲載	日付けで 対し、改	輸入事	業者	
2011/02/15	AD-12MLA		ダプターと	- 壁コン	ピントル	い焦りだ	-	内部で配線 短絡しスパー 脂溶着部が表	4年が本日4	1 甲版問	交換用ファック で接触して、樹 られるさなかっ	及前に押	悪償交換を!	夫他して	いる。				
	カシオ計算機(株)	本社						た。											
(事故発生地) 三重県	使用期間:約11 <i>t</i>	か月															(受付:2	011/0	03/18)
					(拡大被	坡害)				(G3)								
2010-2908	エアコン室外機		運転してら出火し、	ていない: 外壁の-	エアコン 一部が角	ノの室外 集げた。	人機か	は認められれ	よいが、烤	損が著し	に発火の痕跡 いため、原因	事故がつれ	原因が不明だ。	であるた	め、措置	置はとれ	製造事	業者	
2010/10/18								の特定はでき	きなかつだ	0									
(事故発生地)																			
滋賀県	使用期間:約10年	F															(受付:2	010/1	10/28)
					(拡大被	凄害)				(G1)								

	01.家庭用電気製品	ı													
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故 通	知 内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 報 受 付	通 知 年 月	者日日
2010-3952	カラーテレビ(ブラウン管)	視聴中のテレビか	いら発煙した。	▮路に使用し	ている平滑	甲電解コン	電源整流回	害に至っ	っていな	が噴出して いことから	終息し、 、措置は	拡大被 とらな	消費者·	センター	_
2011/01/25	29BS200			第化し、内 に、噴出し たものと推	た電解液の熱	く安全开た 蒸気が煙の	が作動した際のように見え	かった。 なお、 る。		は既に生産	を終了し	てい			
	2300200														
/ 	(株) 東芝														
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:約16年1か月												(受付:20	011/01,	/31)
			(製品破損)			(C1)								
2010-3377	カラーテレビ(液晶)	視聴中の液晶テレ した。	vビの上部から発煙	温電法を印	加し ガイ-	ナー じがん	ブで、誤って ダメージを受	とれなれ	かった。	到産してい			販売事	業者	
2010/11/24	DY-185SDK200B			煙したもの	め、タイオーと推定される	ードか異常 る。	常発熱し、発	1 / 日作	寸け新聞.	9 (平成2 及びホーム 種の無償点	ページに	社告を			
	D1-1603DN200B							ていた。		E-7/11/06/11	IN IS-I	C 13 2			
(-t-11 = 11)	(株) ダイナコネクティブ (倒産)														
(事故発生地) 静岡県	使用期間:約1年3か月												(受付:20	010/12	/20)
			(製品破損)			(A2)						,,,,,	, ,	, ,
2010-4735	カラーテレビ(液晶)	視聴中の液晶テレ した。	vビの上部から発煙	型 製造時の 過電流を印	電源基板の 加し、ダイス	エイジング	ブで、誤って ダメージを受 常発熱し、発	レわなり	かった	到産してい			販売事	業者	
2011/02/28	DV 1050D/000D			けていたた 煙したもの	め、ダイオーと推定される	ードが異常 る。	常発熱し、発	l 17 🗆 f	けけ新聞!	9 (平成 2 及びホーム 種の無償点	ページに	計告を			
	DY-185SDK200B							ていた。	71 <i>3</i> 5 1 ₁ 0,7	主》がほか		ر ۱۱ ک			
	(株) ダイナコネクティブ (倒産)														
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約2年												(受付:20	011/03	/25)
			(製品破損)			(A2)						(2(1)-	, ,	, ==,
2010-3146	キッチンカウンター	食器棚のコンセン ブントースターを使	・トに接続したオー E用中、異音がして	電源コーロテクター	ドの本体引き 等の保護機能	き出し部に 能がない	こ、コードプ 構造であった	輸入ӭれなかっ		産している	ため、措	置はと	販売事	 業者	
2010/09/26	700	コンセント部分から 裏面と壁が焦げた。	›発煙し、食器棚 <i>0</i>) ため、コー	ドが壁面に レスが加わ	当たって辻	過度の屈曲や ・スパークし								
	不明			たりのと推	. ~ C 1 V W o										
	MTクリエイト(倒産)														
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約7年7か月												(受付:20)10/11	/25)
			(拡大被害)			(A1)								, _0,

製品区分:	<u>01.家庭用電気製</u>	品																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事は	女 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情号	服 通 寸 年	i 知 i 月	者日
2010-1541 2010/07/25	スチームアイロン		使用中 という音 火花が散	のアイロ がして、 り、クッ	コード扌	妾続部分	から	本体側のコスパークが生 考えられるがによるものか 特定はできな	じてクッ 、断線の 、付け根	ションが焦 原因がコー	≒げたものと −ドの取扱上	事故. なかっ	原因は不 た。	明であ	るため、	、措置	はとれ	消費	者セン	ノター	
(事故発生地) 東京都	使用期間:約10か	月			(拡大被	故害)				(G1)							(受付	:2010)/07/2	28)
2010-3727 2010/12/05	スチームアイロン		使用中 から火花 れた。	のアイロ が散って [。]				らり短考表でらは長、な絡え面あ、ではないれれらにり使きな絡え面あ、では、な絡えをはいしませいです。	コレが、傷前不ドがじ該な異意け加、コく常と	け根にねじわった。 けんりードをあるでいる。 はながられる。 はなかった。	ごれや引っている。 いかがいないではいいできる。 いったいではいいできる。 いったいではいいできる。 いったいでいる。 いったいでいる。 いったいでいる。 いったいでいる。 いったいでいる。 いったいできる。 いっといる。 いっといる。 いっといるでもっとったいできる。 いっとったいできる。 いっとっとった。 いっとっとっと。 いっと。 いっと。 いっと。 いっと。 いっと。 いっと。	事故, なかつ	原因が不 た。	明であ	るため、	、措置	はとれ	消費	者セン	ノター	
(事故発生地) 長崎県	使用期間:約25年				(製品碗	故損)	16 (2 6 7 7)	<i>7</i> -0		(G1)							(受付	::2011	/01/ ⁻	13)
2010-4505 2011/02/14	パソコン MX3500HVR		使用中 面の電源 た。	のパソコ ユニット	ンから に煤が1	異臭がし 付着して	背い	電源基板上度調整板上度用度ではません。 またい でんしん でんしん 発煙、発火し	サイクル ったため クにより	による熱応 、はんだり 基板が徐々	力に対して フラックが生 に炭化し、	けホー 検・修	09(平 ムページ 理(はん)を行っ	に告知 だ修正	を掲載 または	し、無	償で点	製造	事業を	Ĭ	
(事故発生地) 東京都	ェプソンダイレクト 使用期間:不 明	(株)			(製品碗	按損)				(A1)							(受付	::2011	/03/0)7)
2010-3483	パソコン(テレビ FMVLX70L	付)	電源を た。	切ったパ	ソコン	 から発煙	E L	電源ユニッ フィルムコン ため、コンデ 発熱し、焼損	デンサー ンサーが	に不具合品 内部短絡等	品が混入した €により異常	で拡大	のみで終 被害は状 事 と 当 該 品	る可能 を注視 た。	性が低し、必	いこと 要に応	から、 じて対	製造	事業者	Ĭ	
(事故発生地) 山梨県	富士通(株) 使用期間:約5年				(製品碗	故損)				(A3)							(受付	:2011	/01/()5)

	UI.家庭用電気製品		1			ı	T .
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通	知 内 容	事 故	原 因	再 発 防 止 措 置	情報通知者受付年月日
2010-3246 2010/01/15	パソコン用ディスプレイ(液晶) LCD-MF242XHR	パソコン用ディス デンサーが焼損した。	プレイ内部のコン 。	│ クコンデンサーにおし │ のはんだ接合部に不具	を使用しているセラミットで、コンデンサー内部 とがあったため、コン となり、異常発熱・焼いる。	2010(平成22)年11月24日付けホームページに社告を掲載し、無償修理を行っている。	輸入事業者
(事故発生地) 長野県	(株)アイ・オー・データ機器 使用期間:不 明		(製品破損)		(A3)		(受付:2010/12/07)
2010-3247	パソコン用ディスプレイ(液晶) LCD-MF242XBR	使用中のパソコンパ 背面から発煙した。	用ディスプレイの	│ クコンデンサーにおい ┃ のはんだ接合部に不具	- 使用しているセラミットで、コンデンサー内部 いて、コンデンサー内部 とかあったため、コン ととなり、異常発熱・焼 いる。	2010(平成22)年11月24日付けホームページに社告を掲載し、無償修理を行っている。	輸入事業者
(事故発生地) 大阪府	(株)アイ・オー・データ機器 使用期間:不 明		(製品破損)		(A3)		(受付:2010/12/07)
2010-3248 2010/08/04	パソコン用ディスプレイ(液晶) LCD-MF242XBR (株) アイ・オー・データ機器	使用中のパソコン! ら発煙した。	用ディスプレイか	│クコンデンサーにおし │のはんだ接合部に不具	に使用しているセラミットで、コンデンサー内部 ないあったため、コンととなり、異常発熱・焼いる。	2010(平成22)年11月24日付けホームページに社告を掲載し、無償修理を行っている。	輸入事業者
(事故発生地) 福岡県	使用期間:不明		(製品破損)		(A3)		(受付:2010/12/07)
2010-3249	パソコン用ディスプレイ(液 晶) LCD-MF242XBR	使用中のパソコン/ ら発煙した。	用ディスプレイか	クコンデンサーにおい のはんだ接合部に不具	- 使用しているセラミッ へて、コンデンサー内部 具合があったため、コン となり、異常発熱・焼 しる。	2010 (平成22) 年11月24日付けホームページに社告を掲載し、無償修理を行っている。	輸入事業者
(事故発生地) 青森県	(株)アイ・オー・データ機器 使用期間:不 明		(製品破損)		(A3)		(受付:2010/12/07)

	01.家庭用電気製品	1															
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者 月 日
2010-3250 2010/09/08	パソコン用ディスプレイ(液晶) LCD-MF242XBR	使用中のパ ら発煙した。	ソコン用ディ	ィスプレイだ	│ クコンデン のはんだ接 [・]	サーにおい 合部に不具 耐電圧不足	て、コンラ 合があった となり、昇	いるセラミッ デンサー内部 たため、コン 異常発熱・焼	201 けホーム を行って	ゝページ	成22) に社告る)年11 を掲載し	1月24 ン、無償 ⁶	日付 修理	輸入事	業者	
(事故発生地) 兵庫県	(株)アイ・オー・データ機器 使用期間:不 明		,	****				(10)							(受付:20	010/1	2/07)
			(製品破損)			(A3)									
2010-3743 2010/12/17	ブースター	テレビ用ブ穴が開き、カ			常発熱し、	外郭樹脂に が、コンデ 誘導雷によ	溶融穴が閉	デンサーが異 開いたものと 邸品不良によ 原因の特定	事故原 なかった		明である	るため、	措置は	とれ	製造事	業者	
(事故発生地) 群馬県	使用期間:不 明		(拡大被害				(G1)							(受付:20	011/0)1/14)
2010-3179	ヘアドライヤー(ブラシ付)	ヘアドライ	・ ヤーを使用し			入手できな	いことから	う、調査でき	事故品	が入手	できなし	いことだ	いら、調	杳不			
2010-3179		機器の下部か			なかった。	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			能である	ため、	措置はる	とれなが	いった。		消費者	センタ	<i>t</i> —
2010/09/00																	
(事故発生地) 兵庫県	 使用期間:約4年4か月														(= /I o		
六年八	(2/13/WHE) 1/13 1 1 / 2 / 3														(受付:20)10/1	1/29)
			(製品破損)			(G2)									
2010-3273	ミニマット(電気マット)	電気ミニマ 中、ミニマッ	ットをふとん トが焼損し、	しの中で使用 ふとんや	上下フェルから、ヒー			分でないこと して重なり合	200	7 (平)	成19) 20)) 年1月 年12月	月22日 月1日付	及び けの	輸入事	業者	
2010/11/10		マットレスも	焦げた。		い、お互い	の発熱によ	りヒータ-	-線の被覆が	ホームへ 交換を行	パージに	社告を打	掲載し、	無償で	製品	יייי איניוד	~ =	
2010/11/10	YMM-605(ブランド:(株)山 善)				なお、当 ヒューズが	該製品には 装着されて	:サーモス? :いるが、タ	上れっというというできるという。 というというというというというというというというというというというというというと	文 で お 良 り し を り し た り し た	過去に なった (平成	ヒータ- 苦情がる 17)る	あったこ 年7月よ	多動によことから、 より接着!	り通 強度			
	ワタナベ工業(株)				る。 る。	いロガルしる	> /_ 00		こっていた	- 2X HD I ~ i	以可欠	× 0 C 0	`••				
(事故発生地) 奈良県	使用期間:約5年														(受付:20	010/1	2/10)
			(拡大被害)			(A1)									

製品区分:	UI.家庭用電気製品			•								
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故 通	知 内 容	事	故原	因	再	発	防止	措置	情 安 付	通 知 者 年 月 日
2010-3269	携帯型音楽プレーヤー	出火し、消火の際	音楽プレーヤーから に親指に火傷を負っ	事故品が <i>入</i> なかった。	(手できないことから	、調査でき	事故品能である	品が入手で るため、打	できないこ 昔置はとれ	とから、調査不 なかった。	消費者	センター
2010/10/08		た。										
(+ 1												
(事故発生地) 福岡県	使用期間:約4年										(受付:2	010/12/08)
			(軽傷))		(G2)						
2010-3484	携帯電話機	入れていたところ、	用後、バックの中に 電池パックの蓋が	ヾ┃ 雷池パックに	7表面に凹み跡がある 2外力が加わり、セル	レ内部の絶縁	事故原 なかった		月であるた	め、措置はとれ	製造事	業者
2010/11/29		溶けて一緒に入れ ⁻ した。	ていた又庫本が焼損	■ が低トし、P - 発火したもの - 不明であるこ	N部短絡による異常系 Oと考えられるが、例 ことから原因の特定に	E熱が生じて 使用状況等が はできなかっ						
				<i>t</i> =.								
(事+4.83.44.44.)												
(事故発生地) 福岡県	使用期間:約5年										(受付:20	011/01/05)
			(拡大被害))		(G1)						
2010-1832	充電器(電動自転車)	電動自転車を充電 し、充電器が発熱	電中、異音、異臭か した。	が 事故品が <i>入</i> なかった。	(手できないことから	。 、調査でき	事故品 能である	品が入手で るため、打	できないこ 昔置はとれ	とから、調査不 なかった。	消費者	センター
2010/07/00												
(事+4.83.44.44.1)												
(事故発生地) 千葉県	使用期間:約2年6か月										(受付:20	010/08/05)
			(被害なし))		(G2)						
2010-3555	照明器具	環形蛍光ランプ/ 床にガラスの破片/	が破損して落下し、 が飛び散った。	一あったことか	えとみられる傷がラン いら、外部からの衝雪	≧で傷が生じ	事故原 なかった		月であるた	め、措置はとれ	消費者	センター
2010/11/30				→ て進展し、砂 → が、傷が生し → 定はできなか	対損に至ったものと表 だた時点は不明であり いった。	えられる リ、原因の特						
/ 击 + t - 5% - L - 11L \												
(事故発生地) 山口県	使用期間:不 明										(受付:20	011/01/12)
			(製品破損))		(G1)						

	UI.家庭用電気製品										•	
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事故通	知 内 容	事故	原	因	再	発 防	止	措置	情 報 受 付	通 知 者 年 月 日
2010-4304	照明器具(白熱電灯)	使用中の照明器具; が破裂した。	から発煙し、電球	■配線などに発熱の	痕跡はないこ。	とから、電球	事故原なかった		あるため	、措置はとれ	消費者も	ンター
2011/02/14				に衝撃が加わり破 が、割れた電球の ら、原因の特定は	破片が入手で:	きないことか						
				り、原因の特定は	(C							
(事故発生地) 茨城県	使用期間:約2か月										(巫 H.20)	11/02/16)
			(製品破損)			(G1)					(支刊,20	11/02/10)
2010-2729	食器洗い乾燥機(ビルトイン型)	初めての使用で食料 異臭がし、残飯受けた。	器洗い乾燥機から	着脱式の残菜フ ず運転したことか			事故原なかった	因が不明で	あるため	、措置はとれ	消費者も	ハ ター
2010/08/13	至)		75 ART 17 12 0	タ 単 単 単 は は は に し に と と に に の と ま が に の の と の に の の に の の に の の の の の の の の の の の の の	イルター樹脂で	部が溶融して 設置直後の	-613 512	0			// 英省 C	
				■ 事政であり、設置■ なかった可能性が■ はできなかった。	i時から止しく ⁻ があることから、	セットしてい 原因の特定						
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約1日										(₩ H 00:	10 /10 /07)
			(製品破損)			(G1)					(安1):20	10/10/07)
2010-3257	水槽用ヒーター(サーモス	水槽用ヒーター付き し、壁の一部が焦げま	近から発煙、発火	基板上の銅箔パ しており、当該部	パターンの一部の	と基板が焼失	販売業	者は、20 付けホーム・	10(平	成22)年7		· +
2010/11/25	タット付)	し、壁の一即が無け。 	<i>I</i> =0	られるが、原因の				の無償交換			販売事業	有
	コンパクトスリムオートヒー ター300(ブランド:ジェック ス(株))											
	ス (株)) バラシマ工業 (株) (倒産)											
(事故発生地) 東京都	使用期間:不一明											
大	[K1190] 11. 91		(拡大被害)			(G3)					(受付:20	10/12/07)
2010-4061	水槽用照明器具	観賞魚用蛍光灯か		安定器やグロー なかったが、スイ	スターターに		製造業	者等が不明	であり、	事故原因が不		_
2011/01/30				■ なかったが、スイ ■ 配線の一部が焼失 ■ 特定はできなかっ	:していること;	から、原因の	明である	ため、措置に	はとれな	かった。	消防機関	3
				1370100 6 6 1870 7	,_0							
(事故発生地)	体中世界, 于											
福岡県	使用期間:不 明										(受付:20	11/02/03)
			(拡大被害)			(G1)						

管理番号 事故発生年月日 品 名 事故通知内容 事故原因 再発防止措置 2010-3299 2010/09/02 扇風機 2010/09/02 「使用中の扇風機から異臭がし、喉が痛くなった。」」 痛くなった。 内部の電気部品及び配線に発熱の痕跡はなく、スイッチを入れると正常に作動し、異臭は発生しないことから、原因の特定はできなかった。」 事故原因が不明であるため、措置はどれかった。」	支持车方百
²⁰ 10 0200 「「「「「」」」」	
┃	■ □
	111 m) 1 1
(事故発生地)	(E/L0040/40/44)
	(受付:2010/12/14)
(軽傷) (G1) (B1) (B1) (B1) (B1) (B1) (B1) (B1) (B	to
2009-0564 掃除機 使用中のハンディークリーナーの 高回転のモーターファン固定部に亀裂が入 事故原因が不明であるため、措置はと モーター部分が破裂し、プラスチック り、回転に振れが生じ、ファンカルであるなめ、なかった。	消費者センター
2009/05/19 では	
前に電袋が生した原因の特定はできながう た。	
(事故発生地)	
大阪府 使用期間:約5年4か月	(受付:2009/05/25)
(製品破損)	
2010-4223 電気オーブンレンジ 電子レンジを使用中、電源コードの 電源プラグ付け根のコード芯線に半断線が 事故原因が不明であるため、措置はと	
2010-4223 電気の	製造事業者
2008/08/06	
(事故発生地)	
	(受付:2011/02/09)
(製品破損) (G1)	1.
2010-3351 電気カーペット 電気カーペットの電源プラグを差し プラグ内の芯線カシメ部で芯線に半断線が 事故原因が不明であるため、措置はと 込んだところ、コンセントから「パチ」生じ、スパークが発生して発煙したものと考しなかった。	れ 販売事業者
2010/11/20 スライン	
$n^{n} \supset L_{\circ}$	
(事故発生地)	
神奈川県 使用期間:約21年	(受付:2010/12/16)
(拡大被害)	

	UI.家庭用電気製品	1		1											
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故 通	知 内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措置	置	情 報	通 知 年 月	者日日
2010-2983	電気かみそり(充電式)	充電中のシェール み、畳が焦げた。	バーの本体が膨ら	池が劣化し	て漏液が生り	じたため、	内部の充電 充電時に基	ら、今	後の事故	発生状況を	gはないこと ₇ F注視し、必要	か 要に	輸入事業	美者	
2010/10/16	BS5585			板上でトラ が熱変形し	ッキングが多、畳が焦げた	発生し、発たものと推	₿熱より本体 É定される。	応じて なお。 る。	対応する 、当該品	こととしたは既に生産	ニ。 匿を終了して∪	, \			
	D50000							•							
(ブラウンジャパン(株)(事業 継承:プロクター・アンド・、														
(事故発生地) 不明	ギャンブル・ジャパン(株)) 使用期間:約16年												(受付:20	10/11	/08)
			(拡大被害)			(C1)								
2010-4062	電気こたつ(中間スイッチ付コード)	て、一室を全焼し、	たつ付近から出火し 、家人1人が消火 <i>0</i>) 認められた	が、電気これ	たつは著し	ドに溶融痕が レく焼損して	事故. なかっ		明であるた	とめ、措置は、	とれ	消防機関	ST.	
2011/01/05		際に火傷を負った。		いることか	ら、原因の物	寺定はでき	きなかった。								
(事故発生地) 京都府	使用期間:約10年												(受付:20	11/02	2/03)
			(軽傷)			(G1)						(21)120	,	,,
2010-2474	電気ジャー炊飯器(IH式)	「ボン」という音	ャー炊飯器から突然 とともに発煙し、昇	ペーペンバー ペンジスター	ター基板上I(IGBT)	こある電子 に不良品	予制御用トラ 品が混入した	拡大: の事故:	被害に至 状況を注	っていない 視し、必要	ヽことから、 [←] 厚に応じて対ル	今後	消費者も	ュンタ-	_
2010/09/17		臭がした。		ため、内部	短絡を生じ	異常発熱し	て当該トランと推定され	ること	とした。		€を終了して(
	SR-IHVP18			∂ ∘				∂ ∘							
	松下電器産業(株)(現在:パ ナソニック(株))														
(事故発生地) 新潟県	使用期間:不 明												(受付:20	10/09	1/21)
			(製品破損)			(A3)						(文1).20	10,00	/ 2.17
2010-3425	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒーター; 音がして油が噴き!	から「ボン」という 出し、周辺のふと	事故品のれており、	複数のフィン	オイル過剰	充填の痕跡	他に良とみ	同種事故 られる事	発生の情報故であるこ	現はなく、単品 とから、既見	品不版品	輸入事業	**************************************	
2010/12/10	,	ん、フローリング、	衣類を汚損した。	│ がみられた │ 良により	ことから、舞野計値以上	製造工程の こオイルカ)品質管理不 バ注 λ されて	についなお	ては措置 、製造時	をとらなか のオイル注	ヽった。 È入作業手順?	を改	1032 1 3 2		
	V551115EFS			ト溶接部が	加熱によるF 破損したもの	かと推定さ	こよりスポッ される。	善し、	オ イル過	利允 項防山	こを徹底する。				
	デロンギ・ジャパン(株)														
(事故発生地) 京都府	使用期間:約3日												(巫八.00	10/10) / 0 7 \
23. MI. 113			(拡大被害)			(A3)						(受付:20	10/12	/21)
	1		(加入収音	/			(70)								

製品区分:	UI.家庭用電気製品						
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故 通	知 内 容	事故	原 因	再 発 防 止 措	情報通知者 受付年月日
2010-3760 2010/12/12	電気ストーブ (オイルヒーター)	ルヒーターの電源:	ョンで購入したオイ プラグを2ロタ、タッ ていたところ、 し、溶融した。	事故品が入手できるなかった。	ないことから、調査でき	事故品が入手できないことから能であるため、措置はとれなかっ	っ、調査不 った。 消費者センター
(事故発生地)							
埼玉県	使用期間:約1か月 		(拡大被害)		(G2		(受付:2011/01/17)
2010-3410	電気ストーブ(カーボンヒ-ター)	- 使用中の電気スた。	トーブから発煙し	出力切替用のダイ: 突入電流に耐えられ ものと推定される。	オードが、電源投入時 <i>0</i> ず異常発熱し、発火した	2008 (平成20) 年4月2 の新聞に社告を掲載し、無償で匠 替品(UHC-3下)との交換を	回収し、代 国の行政機関
2010/12/17	TSK-5328CT			007 C JEAC C 10.00		たが、代替品にも事故が発生したが、代替品とあわせて2011(平成 2月10日付けでホームページ、日に新聞掲載、店頭告知を行い回ている。	cことから ┃ 兌22)年 ┃ 同月15 ┃
(事故発生地)	燦坤日本電器(株)					(C (8)	
石川県	使用期間:約5年		(製品破損)		(A1)	(受付:2010/12/22)
2010-3909 2011/01/17	電気ストーブ(カーボンヒ- ター)	- ハロゲンヒータ- 寝したところ、鉄竹の一室を焼いた。	(表の収損) 一の電源を入れて就 骨2階建て共同住宅	跡は認められないこ 寝した不注意による	品に溶融痕等の発火の症とから、通電したまま家 火災と考えられるが、- できないことから、原足	製造業者等は不明であり、事故 明であるため、措置はとれなかっ	対原因が不 った。 消防機関
(事故発生地) 富山県	使用期間:約3年						(FLU 0011 /01 /00)
出口水			(拡大被害)		(G1)	(受付:2011/01/26)
2010-3058	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)	使用中のハロゲン 管が破裂し、ガラン た。	ンヒーターのガラス スの破片で床が焦げ	▮に使用している金属4	管の端部において、端子 棒とモリブデン箔の接線 、異常に発熱したために	₹ 1 1 月 1 日、2008(平成20	31日、))年11 輸入事業者 ページにお
2010/11/07	YS-F800R	0		モリブデン箔が酸化	・膨張してガラス管に負の内部封入ガスの圧力に と推定される。	↓ 詫びと製品回収の社告を掲載し	販売店店 弱示し、 25日付け
(事故発生地)	(株)シー・アイ・シー					※金を実施している。 なお、当該品は2004(平成 3月で輸入・販売を終了している	成16)年 5。
埼玉県	使用期間:約6年		(拡大被害)		(A2		(受付:2010/11/16)
	I.	ı	()四八以口 /	ı	\ \\\	/	

	01.家庭用電	7V2CH1						ı												
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	て 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	通 年 月	日 日
2010-3164 2010/11/23	電気ストーフター) IR-4620	が(ハロゲンヒー	ハロゲン ころ、本(1平方メ-	ンヒータ· 本底部か ートルを)	ら発煙、	発火し	ルたと ノ、床	本体下部の部様のため、おいまでは、おいまでは、いいまでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	り、接触7 泉の絶縁被	F良による舅 せ覆に着火し	リード線と内に ドシメ熱を不が は マーカン 大 も の と た も の と 大 た と 不 が が と 、 た も の た と 、 た も の た と た も た も た と た も た と た と た と た と た と	措置を 故が発生 庁は20	取ること 生する恐 0 1 1 (産している がががえる ないががない。 ないでものできる。 でいまるできる。 でいまるできる。 でいまるできる。	げ、今後 ることだ 3)年1	後も同れ から、 1 月 2 !	様の事 肖費者 5 日に	消費者	センタ-	_
	(株)アイアン	ン(倒産)																		
(事故発生地) 愛知県	使用期間:約3	3年			(拡大被	(生)				(A2)							(受付:2	010/11	/26)
2010-3390	電気ストーフター)	ブ(ハロゲンヒー	ター管が	カハロゲ	ンヒータ	ターのヒ	<u>- </u>	ター線とモリ	丿ブデン箔	旨との接続に	いて、ヒー こ不良があっ	輸入 和なかっ		産してい	いるため	め、措証	置はと	消費者	センタ・	_
2010/11/24	IR-4391		絨毯が焦り	ずた。				▮たため 接触	東不良に 』	ト ス 異 堂 登	やが生じ、モ ラス管に亀裂 スの圧力に 。									
	(株)アイアン	ン(倒産)																		
(事故発生地) 愛知県	使用期間:約4	1年			(拡大被	·宇)				(A2)							(受付:2	010/12	?/21)
2010-3419	電気ストーフ	· 「ハロゲンヒー		のハロゲ	ンヒータ	ターから		本体下部の部配線のスリ)ヒータ-	-管端部のリ		輸入	業者が倒	産してい	いるため	か、改作	多等の			
2010/12/14	ター) IR-4620		し、床の-	一部を焼き	損した。			があったためし、内部配紙	り、接触イ 泉の絶縁被	ト艮による男 皮覆に着火し	ニカシメ不足 関常発熱が生 して、本体底 したものと推	政が発生	王するだ 0 1 1 (だががる (平成がが2 (平のである)	ることだ 3)年1	から、> 1月2!	肖賀者 5日に	消防機	関	
	(株)アイアン	ン(倒産)																		
(事故発生地) 京都府	使用期間:約2	2年			(拡大被	·宇)				(A2)							(受付:2	010/12	2/24)
2010-3537	電気ストーフ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		のハロゲ	ンヒータ	ターのガ		ヒーターの	カガラス管	か 端部にま	いて 端子	200	07(平	·成19)	年1月	3 1 [∃.,			
	ター)		管が破裂	し、床が	焦げた。			┃に使用してし ┃部で接触不良	ヽる金属極 とが生じ、	乗とモリファ 異常に発熱	Fン箔の接続 ぬしたために	月20日	日付けの)新聞及で	バホ <i>ー1</i>	ムペー:	ジにお	輸入事	業者	
2010/12/28	YS-F800H	7 / 2						モリブデン第 裂が入り、た よって破裂し	ョか酸化・ ガラス管の したものと	一般版してた D内部封入力 C推定される	コラス官に電 ゴスの圧力に る。	頭及び 2009 でホー』 仮金を	売場にて 9 (平成 4 ルージ ま施して	スの社告を た告知ポス た21)を たこ再社告 にいる。	スター <i>を</i> F11月 Fを掲載	を掲示 月25日 載し、[し、 ヨ付け 回収と			
(事故発生地)	(株)シー・フ	rィ・ンー										なお、	当該品	は200 え売を終了) 4(刊 アしてに	平成1(いる。	6)年			
神奈川県	使用期間:約4	1年																(受付:2	011/01	/11)
					(拡大被	害)				(A2)									

管 理 番 号	01.家庭用電気製品	+ +	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		<u></u>		1/	——————————————————————————————————————		_	3 %	n±	.1	144		情 報	通 :	———— 知 者 月 日
事故発生年月日	品名	事故	通 知		容	事	故	原	因	再	発	防	止		置	情 報 受 付	通 :	月日
2010-2228	電気やかん	電気ケトル コンセントが	『発熱し、こ	プラグが溶	ろ、 けて	が 発熱原因	1は プラ	排脂が熱溶融 グ内と芯線	のカシメ不	事故原 なかっ <i>f</i>		下明であ	らるため	、措置は	とれ	消費者	センタ	_
2010/08/21		タップに付き	、白い煙だ	い出た。		良によるもの 接触不良によ	か、プラ :るものか	グ刃とタッ 〉特定はでき	プ刃受けの なかった。									
(事故発生地)																		
	使用期間:約2年5か月															(受付:2	010/0	8/30)
				(製品破	指)				(G1)							()(1)	, -	-,,
2010-3468	電気やかん	電源プレー		・していた	電気		、手できな	いことから	、調査でき	事故品	品が入手	Fできな	いこと	から、調	查不			
		ケトルから異 の樹脂部分と				なかった。				能である	るため、	措置は	はとれな	かった。		輸入事	業者	
2006/12/12																		
(事故発生地) 福岡県	使用期間:不 明																	
佃吧东	(C/11/9/16) • 1 • 91			<i>/</i>					(00)							(受付:2	011/0	1/04)
0010 1700	電気式床暖房器	床暖房を使	en de de de	(拡大被		上呼声パラ	コの電源	電館の公は	(G2) に使用して	200) O (1	7 ct 2 0	い 左ら	月から、	パナ			
2010-1796	电风以床坡方品	たため確認し線が溶断して	<i>.</i> たところ、	内部の電	源電	R	一と電線	の選定が適	切でなく、	ルの組合	今せで 1	10日以	し ト雷流	ゖゕヮ、 が流れる 理を行っ	ょよう	製造事	業者	
2009/11/24	TP-2-27	派が行動して	0.720			売が増大して 抗が増大して たものと推定	異常発熱	し、電源電	認線が溶断し	たが、 [雪流值 7	7.5A	以上の	住のにつつ	いいて			
	17-2-21					70 0 37 € 1,676	2 10 00			修理を行	うってし	\る。	. – / 1	0,1,00	71K 194			
	三和鋼器(株)																	
(事故発生地)																		
石川県	使用期間:不 明															(受付:2	010/0	8/03)
				(製品破					(A1)									
2010-1797	電気式床暖房器	床暖房を使 たため確認し	たところ、	!!されなく! 内部の電!	なっ 源電	いるコネクタ	一と電網	の選定が適	に使用して 切でなく、	ルの組合	合せで 1	10A以	上電流	月から、 が流れる	よう	製造事	業者	
2010/04/13		線が溶断して	いた。			電源電線の接抗が増大して	異常発熱	で定になるた ∳し、電源電	:め、接触抵 記線が溶断し	たが、富	雪流値 7	7. 5 A	以上の	理を行っ	いいて			
	TP-2-27					たものと推定	! される。			も、20 修理を行	リ10 テってし	(平成2 Nる。	? 2)年	9月から	無償			
	三和鋼器(株)																	
(事故発生地)	THE VELV																	
	使用期間:不 明															(受付:2	010/0	8/03)
				(製品破	損)				(A1)									

製品区分:	01.家庭用電気製	苗																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	年	知 者 月 日
2010-1798	電気式床暖房器		たため碓	号を使用中、 全認したとこ 所していた。	ころ、「	されなく 内部の電	(なっ 電源電	床暖房パ いるコネク 電源電線の	ネルの電源 ターと電線 安軸が不安	電線の分岐 の選定が適 定になるた	に使用して 切でなく、 め、接触抵	ルの組合	今せで1	O A 以	以上電流	る月から 流が流れ 多理を行	るよう	製造事	業者	ŕ
2009/12/19	TP-2-27		小水 70、7日 60	1 0 0 0 1 2 0				電源電線の 抗が増大し たものと推	て異常発熱	とになるたし、電源電	線が溶断し	たが、冒	電流値 7 3 1 0	7. 5 <i>A</i> (平成2	\以上σ	りものに F9月か	ついて			
	三和鋼器(株)																			
(事故発生地) 岐阜県	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/08/03)
					(製品碗	皮損)				(A1)							(又1)	2010	7 007 007
2010-1799	電気式床暖房器		たため確	号を使用中、 全認したとこ 所していた。	ころ、「	されなく 内部の電	(なっ 置源電	床暖房パ いるコネク 電源電線の	ネルの電源 ターと電線 接触が不安	電線の分岐 の選定が適 定になるた	に使用して 切でなく、 め、接触抵	ルの組合	合せで 1	0 A以	人上電流	3月から 流が流れ 8理を行	るよう	製造事	事業者	<u>.</u>
2010/01/03	TP-2-27		禄かが合め	11000120				電源電線の 抗が増大したものと推	て異常発熱	たになるだし、電源電	線が溶断し	ルング ルング ルング ルング ルング ルング ルング ルング ルング ルング	電流値 7 3 1 0	7. 5 <i>A</i> (平成2	ALLEO	りものに	ついて			
	三和鋼器(株)																			
(事故発生地) 滋賀県	使用期間:不明																	(受付::	2010	/08/03)
					(製品碗	皮損)				(A1)									
2010-1800	電気式床暖房器		たため確	号を使用中、 全認したとこ 折していた。	ころ、「	されなく 内部の冒	(なっ 電源電	床暖房パ いるコネク 電源電線の	ネルの電源 ターと電線 接触が不安	電線の分岐の選定が適	に使用して i切でなく、 め、接触抵	200 ルの組 施工した	今サで 1	1 0 A L	1 上雷流	う月から たが流れ を理ち行	るよう	製造事	事業者	_
2010/02/08	TP-1-18		小水 70、7日 60	1 0 0 0 1 2 0				電 が増大し たものと推	て異常発熱	とになるたし、電源電	線が溶断し	▮たが、▮	電流値 / 3 1 0	/. 5 <i>A</i> (平成2	\以上σ	りものに F9月か	ついて			
	三和鋼器(株)																			
(事故発生地) 岐阜県	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/08/03)
					(製品研	皮損)				(A1)									
2010-1801	電気式床暖房器		たため確	夏を使用中、 全認したとこ	ころ、「	されなく 内部の電	(なっ 電源電	いるコネク	ターと雷線	の選定が適	に使用して	ルの組合	合せで 1	O A 以	以上電流	う月から	るよう	製造事	事業者	†
2010/03/29	TP-2-27		縁が浴め	所していた。				電源電線の 抗が増大し たものと推	て異常発熱	疋になるたし、電源電	め、接触抵線が溶断し	施工した た、2 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	電流値 7 3 1 0	7. 5 A (平成2	\以上σ	§理を行)ものに F9月か	ついて			
	三和鋼器(株)																			
(事故発生地) 岐阜県	使用期間:不明																	(受付:	2010	/08/03)
					(製品研	皮損)				(A1)									

	01.家庭用電気製品	•								1							
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防止	_ 措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
2010-1803 2010/04/16	電気式床暖房器 TP-2-27	床暖房を使用 たため確認した 線が溶断してい	ヒころ、ア	されなくた	な電	床暖房パタ 電源電線で 電源が増大と推覧 たものと推覧	マーと電線(接触が不安) て異常発熱	の選定が適 定になるた	め、接触抵	ルの組合 施工した たが、電	↑せで1 :ものに i流値7. i10(i	0 A 以上で ついて無何 5 A 以 平成 2 2)	年6月から 電流が流れ 賞修せのし 上年9月か	いるよう テってい こついて	製造事	業者	
(事故発生地) 愛知県	三和鋼器(株) 使用期間:不 明		(製品破	揖)				(A1)						(受付:2	010/0	08/03)
2010-1804 2010/04/16	電気式床暖房器 TP-2-27	床暖房を使用 たため確認した 線が溶断してい	中、加温さ	されなくな	なっ	床暖房パネック に に に に に に に た も の と 性 だ た た の れ た り た り た り た り た れ た れ た れ た れ た れ た	マーと電線(接触が不安) て異常発熱	の選定が適 定になるた	に使用して i切でなく、 め、接触抵	ルの組合施工した	↑せで1 こものに 記流値7. ○10(O A 以上で ついて無何 5 A 以 平成 2 2)	年6月から 電流が流れ 賞修理を行 上のものり 年9月か	1るよう Fってい	製造事	業者	
(事故発生地) 愛知県	三和鋼器(株) 使用期間:不明		(製品破	損)				(A1)						(受付:2	010/0	08/03)
2010-3154 2010/11/02	電気洗濯機(乾燥機付、ドラム式) TW-150VC	洗濯機の水槽 パッキンが変色	カバーが済 した。	容解し、原	罪	乾燥風経路水弁によりでは 水井によりでは ではまれる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	合品が混入 景風量が低 弧吹出口の	したため、 下し、温風	温度が異常	ホーム温者によった。	ページに 吹出口 連絡す 。 後継機	『エラー』 が溶融する。 』 旨、 重は、温	年3月2月 月されが 月されが 高 京 京 注 、 吹 て 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	と場合 があり、 記を掲載 レロに	製造事	業者	
(事故発生地) 愛知県	東芝家電製造(株)(現在:東 芝ホームアプライアンス (株)) 使用期間:約4年3か月		(製品破	損)				(A3)						(受付:2	010/	11/25)
2008-4653	電気洗濯機(乾燥機付、ドラム式)	使用中の電気 おいがし、タオ: が一部変形、変	先濯機から レが焦げて 到した。	ら焦げ臭い て、ドラ	かに ム内	給線は に下下下るなか に下下でがかっ なかかっ なかかっ なかかっ なかかっ なかかっ なかかっ なかっ なかっ	5環風路に ₹が異常 ト.	埃が堆積し 昇したもの	,て、風量低)と考えられ.	事故原 なかった		明である:	ため、措間	置はとれ	消費者	センタ	х —
(事故発生地) 北海道	使用期間:約6年		(拡大被	害)				(G1)						(受付:2	009/0	02/02)

	UI.家庭用電	以表印											1								
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品	名		事	女 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年 月	日 日 日
2009-3106 2009/12/16	電気洗濯機 ム式)	(乾燥機付、	ドラ	洗濯機に6か所	のドラム 程穴が開	内の乾燥 いた。	梨フィル	ター	したものと	考えられん 況等が不同	るが、排水へ	度が異常上昇 ダクト等の詳 原因の特定は	事故 <i>[</i> なかっ?		明であ	るため	、措置は	ことれ	製造事:	業者	
(事故発生地) 東京都	使用期間:約	6年3か月				(製品破	5指)				(G1)							(受付:20	010/01	/18)
2008-5056 2007/04/00	電気洗濯機 ム式)	(乾燥機付、	ドラ	乾燥中がして、	の洗濯機 エラー表	から焦り	ず臭いに		事故品が なかった。	入手でき	ないことかり	ら、調査でき	事故。 ら、調3 かった。	査不能で	見され確 であるた	:認でき め、措	ないこと 置はとれ	かしな	消費者	センタ-	
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約	2年				(製品破	8損)				(G2)							(受付:20	009/02	2/27)
2010-0336	電気洗濯機 ム式) TW-130VB				の水槽カ もらった				事故品はいことから	既に修理: 、調査で:	されており、 きなかった。	確認できな	ら、 お、 けん けん ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	査不能で 201 ームペー 温風吹き	ぎあるた 1(平 -ジに『	め、措 成23 エラー が溶融	な置)表す旨 こと 月れ能意	は 2日 た場	製造事:	業者	
(事故発生地) 神奈川県	東芝家電製造芝ホームアプ(株))	ライアンス	: · 東				製品破					(G2)							(受付:20	010/04	1/22)
2009-3543	電磁調理器			使用後なべの内	の卓上電 容物が焦	磁調理器 げた。	景が発熱	ŀL.	なべの内容 詳細な使用	物が焦げた状況等が	たものと考え	伏態が続き、 えられるが、 原因の特定	事故原なかった		・明であ	るため.	、措置は	ことれ	輸入事	業者	
2010/01/26 (事故発生地) 兵庫県	使用期間:約	5か月							はできなか	った。 ⁻									(受付:20	010/02	2/12)
							(被害な	なし)				(G1)									

	01.家庭用電気	八表吅																		
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2010-3008	電磁調理器(卓上型)	使用中の ら異臭がし、	l Hクッ 白煙が	キング 出た。	゛ヒータ-	ーか	制御基板: 品が混入し ルムとリー	たため、ニ		内部のフィ	の事故	被害に3 状況を2 とした。	È視し、	\ないこ 必要に	とから 応じて	、今後 対応す	消費者	センタ	<i>z</i> —
2010/11/02	IC-D1							熱し、発煙				る。	、当該品	は既に	生産を	終了し	てい			
(事故発生地)	三洋電機コンシ ロニクス (株)	ューマエレクト																		
石川県	使用期間:約4	年10か月																(受付:2	010/1	1/10)
					(製品破	損)				(A3)									
2010-3096	配線器具(ア	ダプター)	プラグを見 ンセントから	ら抜き取	る際に	、アダ	プ	まみ部分(ABS樹脂	一に組み付制の強度	が不足した	▮発生状	況を注剤	見するこ	. ا ط ط :	なく、 ⁄、既販	品につ	消費者	センタ	z —
2010/11/18	WH21130		ターのつまる ングが指にさ なお、シセン グをコンセン	あたり、! 亥製品は ントから	刺傷を 、電化 抜く際	:負った。 :製品の : !に抜き	プラ やす	不良ロット誤って市場	に流通した	だ果される:ものと推定	される。	いておきを強化	相直はで 、今後の すること	つ製品に	こついて	は、出	荷検査			
	鳥井電器(株)		くするための 横に付いてい 押すことに。 やすくなる棒	いるつま よってコ	みをてンセン	この原理・トから	理で													
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:約1	日	~9 \ <i>u</i> o f	再足にな	うしい	' ବ ം												(受付:2	010/1	11/22)
						(軽	傷)				(A3)									
2010-3941	配線器具(コ	ンセント)	エアコンの トが焦げた。		ラグと			1年じ、異常・	発熱により	[,] ト刃受けに 電源プラグ	と壁コンセ	事故 なかっ		「明であ	らるため	、措置	はとれ	製造事	業者	
2010/09/21								ントが焦げが生じた原	たものと考 因の特定は	えられるが できなかっ	、接触不良 た。									
(事+4-3% 生+4-1)																				
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約2	5年																(受付:2	011/C)1/31)
					(:	拡大被	重)				(G1)							(又17.2	011/0	,1,01)
2010-1992		イッチ付コンセ	節電コン ¹ ら発煙し、ご	セントの:	羊込づ	ラガ付き	if h			れている内	部配線のネ			剛産して	こいるた	め、措	置はと	w # +		
2010/08/04	ント)		接続していた	ノフク向と壁コン	世の何	・も変色	17. L	ジ締め付けによる異常: 焦げ、壁コ	かか元宝し	ごめつににめ に、プラグ周 impa	、接触不良囲の樹脂が	れなか	つた。					消費者	センケ	<i>i</i> —
2010/08/04	IRON-4000		た。					れる。	ノセントカ	`変色したも	のと推定さ									
	(株)アイアン	(倒産)																		
(事故発生地) 北海道	使用期間:約1	1年																(受付:2	010/0)8/12)
					(:	拡大被	害)				(A2)							\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	5, 0	-/ · •/

管 理 番 号 事故発生年月日	- 品 名	事故	通 知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情受	報 付	通 知年 月	和 者 引 日
2010-3796	配線器具(延長コード)	使用中の配線 作業所を全焼し	器具付近 <i>だ</i> た。	いら出火し	し、	認められた	ドの片側に が、一次痕	半断線によ か二次痕か	る溶融痕が特定はでき	製造 が不明	事業者を	などが7 ため、打	下明でま 昔置はと	5り、事 これなか	故原因った。	消隆	方機関	1	
2010/12/28						なかった。													
(事故発生地)																			
福岡県	使用期間:不明															(受	付:20	11/01	1/20)
			(拡大被	害)				(G1)										

製品区分: 02.台所・食卓用品

製品区分:	02.台所・食早用品															
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事故:	通 知	内 容	事	故	原 因	Ē	事	発『	5 止	措置	Ĺ	情 報 受 付	通 第	田 者 日
2010-2446 2010/09/14	たまご調理器(電子レンジ 用)	電子レンジ月 たゆでたまごの ろ、たまごが破 た。	用たまご調理 り殻をし、手に 皮裂し、手に	里器で調理し うとしたとし こ火傷を負っ	│ から遮蔽し、 │ することによ │ す構造の製品 │ ごに照射され	製品下部にんり、発生したであるが、「 であるが、「 る構造であっ	金属板により電磁入れた水のみを力を力を力を力を力を力を力を力を力を力を力を力を変めたまでを ひいまた ひいまた はてい ひい かい	熱 なが -蒸 なが :ま る。 殺	かった。 なお、	0		め、措置はとを終了してい		消費者·	センタ	_
(事故発生地) 東京都	使用期間:約1年			(軽傷			(G	1)						(受付:20	010/09	9/16)
2010-2764 2010/09/30	なべ(取っ手着脱式)	なべの取っきかり、火傷を負		热湯が足にか	く振ることに 加わったため 調理中にはみ め樹脂部分が	より取っ手6 疲労が蓄積 出化し破損 労用状況が	過程で、になって、な大きなとれて、な大たに指しまでは損しまにがった。 な大たに接考ことがした明なかった。 というないなかった。	が、たれ、のでは、これが、たれ、これが、これが、これが、これが、これが、いまれば、いまれば、いまれば、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが	かな 更し しなし しなし しなし	。 2 8 9 1 1 2 1 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(平成19 けにくい 来からあっ 示を、列言	か、 措置 3 第 3 第 3 第 3 第 3 第 3 第 3 第 3 第 3 1 第 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	: に 使 質に	消費者·	センタ	_
(事故発生地) 北海道	使用期間:約7年			(軽傷)		(G	1)						(受付:20	010/10)/14)
2010-2709 2010/10/03	なべぶた(強化ガラス製)	強化ガラス集した。	製のなべ <i>ぶた</i>	たが突然破裂	→破壊に至った	可能性が考え	ス製であることだ 物などが起点とだ えられるが、起点と ことから、起点と 原因の特定はで	の	事故原 かった。		であるため	め、措置はと	:れ	消費者·	センタ	_
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約1か月		(製品破損)		(G	1)						(受付:20	010/10)/05)
2010-3270 2010/12/07	圧力なべ	圧力なべで料 蒸気が噴き出し た。			は 調理時の圧力 調理時のにれる 具合によにに 理器具にに り付ける際に	によりパッキン がか、 がかい がけン がけン を が た い た た た た の た が が が が た が た く た く た く た く た く た く た	が付いていたた <i>は</i> キンが破損したもも キンが破損したもも シの傷が製造生の れ中に他か、ふをそ きもけたものの り、事故原因の も	の なが で で で で で で で で で 	事故原(かった。		 であるた&	め、措置はと	: ħ	消費者·	センタ	_
(事故発生地) 北海道	使用期間:約2か月		(製品破損)		(6	1)						(受付:20	010/1:	2/08)

製品区分: 02.台所・食卓用品

	02.台所・食早用品																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故	通 矢		内 容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
2010-3499 2009/03/06	圧力なべ	調理中の日から内容物がた。	E力なべの: 「噴き出し	本体と	とふたの[を汚損し	調理時の圧活を推定され、具合による・理器具によった。	力るもつによいいいました。からのでは、からのではいいではいいできません。	ッキンの傷が 手入れ中に他 すいたものか	に 技 関 さ は し た た た と と も の 、 も の に も の に も の に も の の の の の の の の の の の の の	事故原 なかっ <i>f</i>		明であ	らるため、	、措置は	とれ	輸入事	業者	
(事故発生地) 千葉県	使用期間:約1か月15日			(拉	太大被害)			(G1)							(受付:2	011/0	01/06)
2009-3512 2010/02/09	食器(コップ、ガラス製)	スポンジてろ、突然割れ	ショップを いて手に裂っ	洗って傷を負	ていたとこ 負った。	れ、周囲には 該箇所に生 進展し、洗	は多数の係 じた傷が、 浄時に破損 が生じた服	外部からの 員に至ったも 寺点が不明で	・レから 当	事故原 なかっ <i>f</i>		明であ	うるため、	、措置は	とれ	消費者	センタ	z —
(事故発生地) 東京都	使用期間:約3か月				(軽傷				(G1)							(受付:2	010/0)2/10)
2010-2925 2010/09/21	食器(コップ、強化ガラス 製)	強化ガラス を入れていた ぶとんを汚損 種製品2個も	ところ、! した。同	突然硕 じ頃開	波裂し、原 構入した同	歴 表面につい; 罰 用中に突然.	た傷や異物 、自然破り ガラス破り 点となった	†を回収でき た傷等が確認	られた。 となえかき かりらつず、 られた、 られた、	なかったなおおいるです。	た。 破損及 使用して 201	びすり パッケ 1(平	傷を防. ージを 成23	、措置 は たもよ ままま は たもよ まままま まままま は たもままままままままままままままままままままままままま	め緩 のに り、	消費者	センタ	<i>i</i> —
(事故発生地) 宮城県	使用期間:約3か月			(拉	太大被害)			(G1)							(受付:2	010/1	1/01)
2010-1208	包丁	使用中の包 け、指を切っ		折れて	て柄から打	包丁の柄があり、塩分の	元が挿入る等が浸入し	された柄の音し易い構造で	『分に隙間が 『あったた	輸入 とれな <i>が</i>		「倒産し	ている:	ため、措	置は	消費者	センタ	z —
2010/06/21	ゴールドファインエッジ・キン グ (株) リチャードソン・ジャパ					め、塩分等 刃の柄元の 亀裂が伸展 る。	による隙間 強度が低 ⁻ し折損に <u>3</u>	町腐度及び升下し、結晶料 至つたものと	L食が生じて ☆界に沿って :推定され									
(事故発生地) 茨城県	使用期間:約10年6か月				(軽傷				(A1)							(受付:2	010/0	06/28)
		<u> </u>			(社	/			(71)									

製品区分: 02.台所・食卓用品

	02.百別 及早用田							
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通	知 内 容	事故	原 因	再 発 防 」	上 措 置	情報通知者受付年月日
2010-1512	包丁	包丁を使用中、アた。	りと柄の部分が折れ	包丁の柄元が挿入さ あり、塩分等が浸入し	れた柄の部分に隙間が 易い構造であったた 腐食及び孔食が生じて	輸入事業者が倒産して とれなかった。	いるため、措置は	消費者センター
2010/07/21	S 11 10 = 11 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10			め、塩分等による隙間 刃の柄元の強度が低下 亀裂が伸展し折損に至	し、結晶粒界に沿つて			
	ゴールドファインエッジ・キン グ			電表が仲成しが頂に主る。	うたものと推定され			
	(株) リチャードソン・ジャパン (倒産)							
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:約2年11か月							(受付:2010/07/27)
			(製品破損)		(A1)			
2010-2728	包丁	れ、刃が落下し、気	丙の部分が外れて折 足に擦過傷を負っ	柄元に隙間が生じて 留したため、隙間腐食	柄の内部に塩分等が残 及び孔食が生じ、孔食	事故原因が不明である なかった。	ため、措置はとれ	消費者センター
2010/08/00		た。		のと考えられるが、枘 について、製造時又は	、塑性変形が生じてお える荷重が加わったも 元に隙間が生じた原因 使用中の荷重によるも			
(事状 松 朱 州)				のかどうか特定はでき	なかつた。			
(事故発生地) 東京都	使用期間:約3年							(受付:2010/10/07)
			(軽傷)		(G1)			

製品区分:	03.燃焼器具																
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故	通 知	内	容	事	故	原	因	再	発 防	5 止	措	置	情 報 受 付	通 失 年 月	和 者 月 日
2009-1030	ガスオーブン(都市ガス用)	ガスオーブン 皿が割れた。	の中へ入れ	れていた	一耐熱	長期使用まみのスイッ	(約15年) ッチ機構に1)により、 作動不良か	オーブンつ 「生じたた 接点が離れ	ら、今後	司種事故発 後の事故発 対応するこ	生状況を	注視し、	とか 必要に	公益事	業者	
2009/07/02	1111WRW					ず、ガス電研える。	滋弁が「開」 刀温度が上∮	」のまま燃		ль с сх	がか <i>もの</i> こ	22012	0				
	(株)ツナシマ商事																
(事故発生地) 東京都	使用期間:約15年														(受付:20	09/07	7/13)
			(拡大被	と書)				(C1)								
2009-2800	ガスオーブンレンジ(都市ガ ス用)	ガスこんろを 使っていないカ	[スオーブ]	ンの排気	「口か	トッププリ液体が多量に	レート外周(こ浸入し、 ⁻	のシール音 下部のガス	『から内部に 〈オーブンの ›ら、誤動作	事故原なかった	原因が不明た。	であるた	め、措置	はとれ	製造事	業者	
2009/12/02		ら熱気が出たのを開けたところが焦げた。	、異常着が	火し、髪	での毛	によりオー: たことから.	ブンが燃焼 熱気で髪(シール不)	し、燃焼間 の毛が焦け	ら、 誤い に 戻を 開 に まの と き に 原 因 の 特 定 に も の も た も の 特 に 原 因 の 特 に に の も に に の に 。 に に 。 に 。 に 。 に 。 に に に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。								
/ ** ** ** ** * * * * * * * * * * * * *																	
(事故発生地) 東京都	使用期間:約17年														(受付:20	009/12	2/28)
				(轁	経傷)				(G1)								
2009-0283	ガスこんろ(都市ガス用)	ガスこんろの たところ、突然 のガラスが砕け	き音がして、	グリル	ヽてい √前面	め、グリル(吏用時におり	ける熱等 σ	けいていたた)影響で破砕 ブラス表面に	事故原 なかっ <i>f</i>	原因が不明た。	であるた	め、措置	はとれ	消費者	センタ-	_
2009/04/13		のカラスが作り	C 飛 U IX	7/20		傷が付いた	のと推定され 原因は特定 ⁻	できなかっ	かた。								
(事故発生地)																	
千葉県	使用期間:約1か月														(受付:20	09/04	1/22)
			(製品破	按損)				(G1)								
2010-3723	ガスこんろ(都市ガス用)	使用中のガス 出火し、固定部	こんろの記材の一部に	前面上部	ßから	正常に組み	けけられなれ	かったため	れ、その後 カ、ロッドの	事故原なかった	原因が不明た。	であるた	め、措置	はとれ	国の行	 段機関	
2011/01/05						傾きにより: えられるが、	シールが不- 事業者に(十分になっ 修理履歴カ	たものと考 バなく、いず								
						れの段階にる あり、原因の	おいて不具1 の特定はでき	合が生じた きなかった	こかは不明で こ。								
(事故発生地) 愛知県	使用期間:約30年														(受付:20)11/01	1/13)
			(拡大被	害)				(G1)						(又13.20	. 1 1/ 0 1	., 10)
L		i .	(. リムノへツ	\ D /				(UI)								

製品区分:	03.燃焼器具																			
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情報受付	服 通 寸 年	知 . 月	者日
2010-1556	ガストーチ	作業後のた て、工場内が					事故品の人は確認できた。	バルブが「 - が 漏れ	開」状態に	あったこと	製造	業者等にるため、	オース オース オープログラ	あり、	事故原	因が不	消防	 		
2010/07/20		負った。	が頂し	· ¬ /·	(7) 十工 例	٢	に至ったから	ごうか事故	マ当時の詳細	が不明であ	91 (0)	101201	旧匠16	C 1010	* 13 · 2 / C	0	/H MJ	[天]		
2010/07/20							八小四〇一	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1.673 2720											
(事故発生地) 奈良県	使用期間:約15年																(\vec{v} / 1	0010	. /07 /	00)
从及从					/ +=	<i>/=</i> \				(01)							(受付	:2010	/07/:	30)
					(軽·		. = 1 100			(G1)										
2010-2585	ガストーチ	ガストーチ 調節つまみた	う向に炎	が出て	:ころ、: [、調節:	ガスつま	当該機の扱うではある。当該機の扱うでは、またのでは、またのでは、またのでは、当該機の対象を関する。	をけ止めて 5向へ回し	ットが緩みた際に、こ	・、ガス調整	事故 なかっ	:原因が7 た。	い明であ	るため	り、措置	はとれ	消防	機関		
2010/09/15		みが使えなく	なった	0			シール面を起	はえて移動	〕し、ガス洞	れが発生										
							し、漏れたた 方向へ炎が めナットが	コスかバー	ナー炎に5	が、抜け止										
							めアツトかが た。	長ん に原区	1の特定は(ぎさなかつ										
(事故発生地)																				
	使用期間:約12年																(受付	:2010	/09/:	22)
				(製品破	損)				(G1)										
2010-3439	ガスファンヒーター(LPガ	使用中のカ		.暖房機	後方か	ら発	制御基板の)電源回路	好近から発	火したもの		:原因が7	「明であ	るため	り、措置	はとれ	4-11-21		_	
2010/12/15	ス用)	煙、発火した	-0				と考えられる未回収であり	oか、取り J、原因の	付けられて)特定はでき	なかった。	なかっ	<i>T</i> =.					製造	事業者		
2010/12/15																				
(事故発生地) 香川県	使用期間:約16年																			
省川県 																	(受付	:2010	/12/:	27)
				(製品破	損)				(G1)										
2009-2825	ガスファンヒーター(都市ガス用)	使用中のたから出火した		ンヒー	-ターの [:]	背面	焼空気ととも	っに機器内	部に吸引さ	「漏洩し、燃 れて、燃焼	事故 なかっ	:原因が7 た。	「明であ	るため	り、措置	はとれ	製造	事業者	š	
2009/12/19	× 1111						部の炎により事故時の接続はガスホース	月引火した	・ものと推定	·されるが.		-							-	
							はガスホース なかったため	く接続部分 り、事故原	からの漏洩 因の特定は	は確認でき できなかっ										
							た。													
(古+4-5% 牛 114.)																				
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約15年																(受付	-2000	/19/	28)
				/	製品破	-143 /				(G1)							(文刊	.2008	'/ IZ/ i	-0)
				(衣吅伮	1月 /				(41)										

製品区分:	03.燃焼器具													
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通	知 内	容	事故	原	因	再	発 防	5 止	措置	情報受欠	通 年	知 者 月 日
2010-2931 2010/10/24	ガスファンヒーター(都市ガス用、開放式)	ガスファンヒータし、吸気部付近が創		解	事故以前に生じて 等による外力にとまり、 量の埃が吸い込まれた埃に着火の次と、樹脂 ヒュー一隊間が生じた。 の特定はできなかっ の特定はできなかっ	外郭に隙間 機器内部に 外郭の熱損及 ったものと考 経緯が不明の]が生じ、多 : 堆積してい : び温度	事故原 なかっ <i>f</i>		であるため)、措置はとれ	国の1	亍政機	関
(事故発生地) 千葉県	使用期間:約18年		(製品破	7捐)			(G1)					(受付:	2010,	/11/02)
2010-3383	ガスふろがま(LPガス用、 BF式、給湯機能付)	ガスふろがまのf 変形した。			を を を を は て が い き た と 点 え に れ る か 、 だ と 点 え に れ る か 、 が る か 、 が る か 、 が ん た ん れ る か 、 か 、 か 、 か 、 か 、 か 、 か 、 か ら ら ら ら ら	とが消火して、 テった着火しめ、 との原因 書にして、 ひ説ときには	にい機たい にの といり はんしん でこ内のは 火分のは 火分のは 火分のは 火分のは 大分の は 大力の は な は 大力の は 大力の は な な は な な は な な は な な は な な は な な は な な は な な は な	なかったり、以外の関連	え。 2011 常着火防止 き間を短縮	(平成23 対策として させ ガス	o、措置はとれ B)年4月よ 「、ガス電磁弁 (の放出を防止 反売されてい	製造	事業者	
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:約1か月		(製品破	發損)			(G1)					(受付:	2010/	/12/21)
2010-3409 2010/11/11	ガスふろがま(LPガス用、 BF式、給湯機能付)	ガスふろがまが点点火操作を行ったとし、ケーシングの一	ころ、異常着	火	点火操作時に機器 常着火した事故であ 部に水漏れの跡があ 続部からの水漏れに た可能性があるが、 ため、原因の特定は	り、パイロッ ることから、 より点火不良 妾続部が分解	トバーナ下 給湯配管接 に至ってい ごされている	事故原 なかっ <i>f</i>		であるため)、措置はとれ		事業者	
(事故発生地) 愛知県	使用期間:約3か月		(製品破	發損)			(G1)					(受付:	2010/	/12/22)
2010-3083 2010/11/02	ガスふろがま(LPガス用、 RF式)	ガスふろがまを6 火した。	- 使用中、浴室か	ら出	浴槽内の水体の 小体から、 で 大なない 大ない 大ない 大ない 大ない 大され 大され 大され 大され 大され 大され 大され 大きに 大きに 大きに 大きに 大きに 大きに 大きに 大きに 大きに 大きに	り外されてい 焚き状態が継 木壁に引火し 方止装置が外	て機能しな 続し、浴室 たものと推 れていた原	事故原 なかっ <i>†</i>		であるため)、措置はとれ	製造	事業者	
(事故発生地) 熊本県	使用期間:約7年3か月		(拡大被	害)			(G1)					(受付:	2010/	/11/18)

製品区分:	03.燃焼器具															
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故	通 知	内	容	事故	原	因	再	発 防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2010-3882 2011/01/18	ガスふろがま(LPガス用、 RF式、給湯機能付) GRQ-161	ガスふろ おいがし、機 した。	がま付近か 器内部の配	ら焦げ臭 線などが	いに 焼損	供給ガス圧の変動 バナ)内の設計不良 バガス圧調整のため 量が大きくなったフ れたためダイセフ れが生じ、漏れたガ	により、ダイ のゴム膜)の 態で、約20 なの坐化が進	ヤフラム ストローク 年間使用さ	2008 聞及びオ)7(平成 1 3(平成 2 C hームペーシ · 部品交換を)) 年3月 ジに社告る	月17日 を掲載し	付の新	国の行	政機関	
(事故発生地)	(株) ノーリツ					し器具を焼損させた	ものと推定さ	:れる。								
三重県	使用期間:約20年		(〔製品破	3損)			(A1)						(受付:2	011/0)1/25)
2010-0366 2010/04/21	ガスふろがま(都市ガス用、 BF式)	ガスふろが たところ、大 の一部が変形	まの点火操 きな音がし した。	作を繰り 、ケーシ	返グ	作っか況にっしー 実確るたんに、 を を を を を を を を を を を と と と 火 と に ら と に ら ら れ た 、 世 機 に に 点 ら れ た 、 世 機 作 が る た し に ら ら た り た り た り た り た っ た っ た っ た っ た っ た っ	たが、下下株が、事、が、で燃となる。 大き、で燃、表のでが、でが、でが、でが、でが、でが、のが、ののでは、かいでは、かいでは、かいでは、かいでは、かいでいたが、できない。 たが、できないできる。 たが、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは	部に水漏れ 下、水漏れに 発化をしまします。 ででである。 ででであるが、	なかったいお、異常の閉止時	京因が 不明で 20火防 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一	(平成20 対策として でせ、ガス	3)年4 て、ガス スの放出	月よ 電磁弁 を防止	国の行	政機関	
(事故発生地) 三重県	使用期間:約10年		(、製品破	3損)			(G1)						(受付:2	010/0	04/27)
2010-3049 2010/11/09	ガスふろがま(都市ガス用、 BF式)	ガスふろが 形していた。	まのケーシ	ングが一	·部変	当該変る点をはなく安事り異ない。 当該変る点と操作がある点留されてで下に滞されているでで下に滞されているでかれているがあた。	点検時に確認 牧当時、点と 返着火を起こ 常生時期およ	はされたい機器によい はし、 はい は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	なかったいない。	京に 記 2 0 八 2 0 八 2 0 八 5 十 1 1 上 対 1 1 上 対 1 1 上 2 1 上 2 1 上 3 1 上 3 1 上 3 1 上 3 1 上 4 1 上 4 1 上 5 1 1 上 5 1 1 上 5 1 1 上 5 1 1 1 1 上 5 1 1 1 1 上 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(平成23 対策として させ、ガス	3)年4 て、ガス スの放出	月よ 電磁弁 を防止	国の行	政機関	III.7
(事故発生地) 東京都	使用期間:約9年9か月		(〉製品破	7損)			(G1)						(受付:2	010/1	1/15)
2010-3253	ガスふろがま(都市ガス用、 BF式)	ガスふろが 変形していた	まのケーシ。	ングの一	部が	当該機の着ないで 異常が見たことで といって といって といって といって といって といって といって といって	たことから、 機器内に未燃 作によって、 を変形させた	点火操作を ボガスが滞留 爆発着火を ・ものと推定	なかったり、異常の閉止間	京日 が不明で 2011 着着 で き き き き き き き き き き き き き き き き き	(平成23 対策として させ、ガス	3)年4 て、ガス スの放出	月よ 電磁弁 を防止	国の行	政機関	
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約19年4か月		(〔製品破	7損)			(G1)						(受付:2	010/1	2/07)

	03.燃焼奋县										1								
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 矢) 内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措置	4	青 報	通 知 年 月	者日
2010-3489 2010/12/25	ガスふろがま BF式)	(都市ガス用、	ガスふろヵ 変形した。	ヾまのケー	シングの)一部が	メインバーオが、そのでした。というでは、大きのでは、ないがは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのではないがは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのではないがは、たらのでは、たらのでは、たらのではないがは、たらのではないがは、たらのではないがは、たらのではないがは、たらのではないがは、たらのではないがは、たらのではないがは、たらのではないがはないがはないがはないがはないがはないがはないがはないがはないがはないが	ト一の着火が口の着火が一口の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の	くにも異常を繰り に火したがいる。 はないでは、 もないでは、 もないでは、 もないでは、 もないでは、 もないでは、 もないでは、 もないでは、 もないでは、 もないでもないでもないでもな。 もないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないで	い返したこれ リンに異常される。 いではない。 こもではない。 日確ではない。	なりのする場合では、	た。 、201 常着火防 時間を短	1(平原 5止対策と 短縮させ、	成23) として、 ガス(措置はと 年4月よ ガス電磁 の放出を防 売されてい	弁 止	製造事業	者	
(事故発生地) 東京都	使用期間:約1	5年11か月			(製品	占破損)				(G1)						(·受付:20	1/01/0)6)
2010-3881 2011/01/16	ガスふろがま BF式)	(都市ガス用、	ガスふろか きな音がして した。				事ないやし、おいかののであるとできません。これでは、これでは、これであるとであるという。	っ、使用者 D誤操作等 が以に至り をままれる	fの再点火操 により、未 いたーシン が、使用状	∈燃ガスが滞ける √グを変形される ☆沢等が不明	ななお、異ないの別止に	た。 、201 常着火防 時間を短	1(平原 5止対策と 短縮させ、	成23) として、 ガス(措置はと 年4月よ ガス電磁: の放出を防 売されてい	弁止	国の行政	機関	
(事故発生地) 東京都	使用期間:約8	年11か月			(製品	占破損)				(G1)						(受付:20	11/01/2	25)
2010-3885	ガスふろがま BF式)	(都市ガス用、	ガスふろか 変形していた		シングの)一部が	ないいにない。これはいいになり、これはいいになり、これはいいない。これはいいないは、これはいいない。これはいいないは、これはいいない。これはいいないは、これはいいないは、これはいいないは、これはいいないは、これはいいないは、これはいいないは、これはいいないは、これはいいないは、これはいいないは、これはいいないは、これはいいないは、これはいいないは、これはいいないは、これはいいないは、これはいいないは、これはいいないは、これはいいないは、これはいいないは、これはいいないないは、これはいいないないないは、これはいいないないないないないないないないないないないないないないないないないない	ら、未 使用 が た た が が が で が で が で の で が で の た の た た い た れ た り た た れ た の た の た の た の た の た の で の で の で の で の	fの再点火操 なが滞留した であ変形は であり、発	異常着火に のと推定さ は定期保安点	なない、りの閉止し	た。 、201 常着火防 時間を短	1(平原 5止対策と 豆縮させ、	成23) として、 ガス(措置はと 年4月よ ガカ出電防力 が放出てい たされてい	弁 止	国の行政	機関	
(事故発生地) 東京都	使用期間:約1	年1か月			(製品	J破損)				(G1)						(受付:20	11/01/2	25)
2010-4269	ガスふろがま BF式)	(都市ガス用、	ガスふろか 変形していた		シングの	_) — 部 が	ないました。これはいいに、からいいに、からいいに、からいいが、確認されば、ないないになった。	ら、使用者 ・未グンを ・シンともの ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	fの再点火操 なが滞留し、 ご形させたも のであり、発	異常着火に のと推定さ に実期保安点	ながな異にいるがな異にいる。	た。 、201 常着火防 時間を短	1(平原 5止対策と 豆縮させ、	成23) として、 ガス(措置はと 年4月よ ガ放出電防 が放れてい 売されてい	弁 止	国の行政	機関	
(事故発生地) 東京都	使用期間:約9	年8か月			(製品	占破損)				(G1)						(〔受付:20 ⁻	1/02/	15)

製品区分:	03.燃焼器具																			
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品	名	事故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 朝受 付	通 十 年	知 ā 月 E	計
2010-4479 2011/02/12	ガスふろがま BF式)	: (都市ガス用、	ガスふうなったので 火し、機製	ろがまを で再点火 器の前板	使用中、 したとこ が外れが	湯が水 ころ、 こ こ。	に農常着	状態に異常り も正常で、う 際に機器内り	まなく、立 冠水跡もな こガスが滞 れたものと	ち消え安かいことかいる。 留し、異常 考えられ	人性性 と と と と き き き き き き き き き き き き き き き	なかなり、別の別に	た。 、201 常着火防 時間を短	明であるた 1(平成 2 止対策とし 縮させ製品が した製品が	3)年 ,て、ガ, ,スの放	ー 4月よ ス電磁弁 出を防止	製造	事業者	ŕ	
(事故発生地) 千葉県	使用期間:約1	5年11か月			(製品破	故損)				(G1)						(受付:	2011	/03/04	.)
2010-3256	ガスふろがま RF式)	(都市ガス用、	ガスふ? 変形して(ろがまの いた。	前面力力	ヾーのー	-部が	び養生テー養生テの養り、がれました。状たもない。	プ生ニーでハが、から、おりと、これが、これで、これが、これで、いたで、いたで、いたで、いたで、いたで、いたで、いたで、いたで、いたで、いた	跡がったとり では いたと に 期子 は 発 は 発 れ た に り に り に り れ り れ り れ り れ り れ り れ り れ り	て二族が点検し時のというできた。しれ確らよにいとで考し、しれ確らよにかお特と、しれ確らよ定と、しれないとなる。	事故 なかつ		明であるた	め、措	置はとれ	国の名	亍政 機	関	
(事故発生地) 東京都	使用期間:約8	年			(製品破	按損)				(G1)						(受付:	2010	/12/07)
2010-3281 2010/11/19	ガスふろがま RF式)	(都市ガス用、	使用中で て炎があ ガスホージ	のガスふ ふれ、機 スの一部	器の一部	8が破損	がし、	ため、発生 ンバーナーの 燃焼するこの	した亀裂に の火が引火 とにより、 たと推定さ	より漏れ し、バー ふろがま れるが、	部が腐食した たガス下のという たーのシンが かケーナーが腐 た。	製造が不明	業者は既 であるた	に廃業して め、措置は	「おり、 ことれな	事故原因かった。	販売	事業者	-	
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約1	2年			(拡大被	と害)				(G1)						(受付:	2010	/12/10)
2010-3722 2011/01/03	ガスふろがま RF式)	(都市ガス用、	ガスふ 器から出り の一部なる	ろがまに. 火し、バ どが焼損	ーナース	さところ カバーと	、機 記線	じ、漏れただいのとなった。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	ガスがれたがれてがれているというではいいできる。これではいいはないになる。これではいいます。これではいいます。これではいいました。これではいいません。これではいいません。これではいいました。これではいいましんではいましんではいいましんではいいましんではいいましんではいいましんではいいましんではいいましんではいいましんではいいではいましんではいまではいましんではいましんではいましんではいいではいいではいいではいいではいいではいいではいいではいいではいいではい	ナス当置響の りょう	に ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	とれな	事業者はかった。	廃業してい	いるため、	、措置は	国の名	亍政 機	関	
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:不	明			(拡大被	とと としょう とうしゅ とうしゅ とうしゅ とうしゅ とうしゅ とうしん とうしん といま とり とり といま とり				(G1)						(受付:	2011	/01/13)

	03.燃焼器具																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内:	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2010-3015	ガスふろがま(RF式、給湯機	(都市ガス用、 能付)	ガスふ? のコネクタ	がまの機 一が焼損	機器内部	17電磁弁付		みがあり、 のと考えられ	トラッキン れるが、ii ていること	ノグが生じ 当該品は長り こから、緩ら	付けネジに緩 て焼損したも 期使用され修 みが生じた原	事故 なかつ		不明であ	らるため.	、措置/	まとれ	製造事	業者	
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約15	年			(製品破掛	員)				(G1)							(受付:2	010/	11/11)
2010-3469	ガスふろがま(RF式、給湯機	(都市ガス用、 能付)	ガスふ? の一部が家		前面フロ	コントカバ		異常が見られ 閉塞する等の 点火操ものの 形した確認 発時に確認	れなかった か要り異され とされた けん とされる たん たん たん たん たん たん たん たん たん たん たん たん たん	とことから、 きと内し、前 いるが、り、 であり、	ス漏治が高います。 ス漏光がバースによりがいが、スカカルがが、スカカルがができる。 、スカカルが、大田のいかが、変いが、変いが、変いが、変いが、できる。 、スロッとは、	事故, なかっ:		不明でも	あるため .	、措置は	まとれ	製造事	業者	
(事故発生地) 東京都	使用期間:約10	年			(製品破掛	員)				(G1)							(受付:2	011/)1/04)
2010-3116 2010/11/12	ガスホース(都	『市ガス用)	ガス栓作ケットの一防熱板など	-部とガス	〈栓背頭	ゴム管用 面のアルミ	製	に亀裂が生 に接続したた 湯器の点火E	じていたこ ため、亀ゑ 時のスパー . 事故品の	ことに気付: 型部からガ: -クが引火	(青ゴム管) かずズスを れなが漏れ、と とず、原因の きず、原因の	事故 なかつ		不明であ	5るため.	、措置/	まとれ	国の行	政機關	
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約27	年			(拡大被割	害)				(G1)							(受付:2	010/	11/24)
2010-3452 2010/12/17	ガスホース(都	3市ガス用)	ガスストの接続部がた。			ガスホー -スが焦け		により、器」	具側継手に 漏れ、スト が、使用#	ニ亀裂が発☆ トーブの火; 状況等が不同	らの衝撃また 加わっ、亀を 生し、火りし、 が引いた。 かった。	事故, なかつ:		不明でも	うるため	、措置は	まとれ	国の行	政機關	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:約13	年			(製品破掛	員)				(G1)							(受付:2	010/	12/28)

· 我品区分 ·	03.燃焼畚具		1			_											
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 知	内	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2010-3456 2010/12/23	ガス給湯器(LPガ放式)	ス用、開	ガス給湯器に火傷を負っ	器が異常着 <i>り</i> った。	くし、家人が	を再現する	ることがで 操作を繰り いた未燃ガ るが、点火	の異常かれたないという。というないに対してという。この、それではないと異かれた常った関のの特には、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こので	から、被害 機器内部と したもの使用状況	事故. なかっ?		月であるた	め、措置は	ことれ	国の行	页機▮	對
(事故発生地) 高知県	使用期間:約6年				(軽傷	[)			(G1)						(受付:2	2010/	12/28)
2010-3726	ガス給湯器(都市ガ	ス用)	ガス給湯器溶解した。	の点火スィ	ッチの一部	る止め輪	が傾いた状	スピンドルに 態で圧入され	いていたため	経年第	劣化とみら グから漏れ	うれる事故 ıたガスに	であり、ず 着火して、	[*] れた 操作	国の行		関
0000/00/00	PH-5BW(東京ガス(杉番: PA-405SG) パロマ工業(株)(現					に、長期 めがずれた ままの状 し、スイ	使用(約1 れ、とにより、 態にましたと ッチと	2年)により ドルのシール	劣化した止い用〇リングリチを押した 引れが発生	ボタンの	の裏側樹脂 を繰り返り 既販品にご 後継品ご	指部品が溶 してもガス ついては措	け、その後 漏れはとらな の装着治具	は点 いこと かっ			
(事故発生地) 東京都	パロマ) 使用期間:約12年				(製品破損	1)			(C1)						(受付:2	2011/	01/13)
2010-3417 2010/12/16	ガス給湯器(都市ガルト式)	ス用、F	ガス給湯器 て、ケーシン 変形した。		大きな音が	し 機器に が 給排気に スが異常 め、異常	もしくは排した状態で	点火動作を絹 のと考えられ が不明である	(,	事故』 なかつ7		月であるた	め、措置は	ことれ	国の行	丁 政機[對
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:約10年1ヵ	ov月			(製品破損	1)			(G1)						(受付:2	2010/	12/22)
2010-3884	ガス給湯器(都市ガルト式)	ス用、F	ガス給湯器 グの一部が変	いら異音が 形した。	ヾ し、ケーシ	│ 給排気□ │ スが滞留	もしくは排むした状態で	点火動作を約	され、未燃ガ 曇り返したた	事故がなかった		月であるた	め、措置は	とれ	国の行		関
(事故発生地)						発生時の	着火したも 使用状況等 できなかっ	が不明である	えが、事故 ため、原因								
奈良県	使用期間:約7年				(製品破損	1)			(G1)						(受付:2	2011/	01/25)

	03.燃焼器具	<u> </u>								ı													
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名		事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 幸受 化	报 通 寸 年	知	者日
2010-4009 2011/01/22	ガス給湯器F式)	(都市ガス用	, F	ガス ケーシ	給湯器ングの	景を使用 ○一部か	月中、 が変形	異音が した。	して、	気トップの 点火操作が 不良となり、	排気口が閉 行われ、燃 、着火遅れ ものと推定	見塞状態とな 燃焼用空気イ に等でケーシ ≧されるが、	足から点火	事故原 なかっ <i>t</i>		不明でも	あるため	、措置	はとれ	国の	行政村	後関	
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:約	8年					(〈製品で	破損)				(G1)							(受付	:2011	1/02/0	02)
2010-3186 2010/10/07	ガス給湯器 F式)	(都市ガス用	₹R	ガスした。	給湯器	から出	出火し	、機器	を焼損	ガらり漏り性火がし、ス、クれり性火がし、水がり漏りがし、、かれり性火がし、水がし、腐食がある。	手続がに続いている。	属 食が しょう しょう ままれ できまれ かいこう かいこう いっこう はい かい こう はい かい にん かい にん かい にん かい	こいたことにかよいしたことにめ炎シーではしたさんでがまいた。 いたしたさいではいたできる。 では、に一にもないです。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	事故原 なかっ <i>t</i>		不明でも	あるため	、措置	はとれ	国の	行政机		
(事故発生地) 新潟県	使用期間:約	15年					(〈製品研	破損)	かった。			(G1)							(受付	:2010	0/11/3	30)
2010-3251	ガス給湯器 F式)	(都市ガス用	₹R	ガスいた。	給湯器	の前面	面力バ	一が変す	形して	当常が 当常を 当常を 当常を は、 でいる。 のい。 のいる。 のいる。 のいる。 のいる。 のいる。 のいる。 のいる。 のいる。 のいる。 のいる。 のい。 のいる。 のいる。 のいる。 のいる。 のいる。 のいる。 のいる。 のいる。 のいる。 のいる。 のい。 のいる。 のいる。 のい。 のい。 のい。 のい。 のい。 のい。 のい。 のい	れなかった の火しになり とこで はい はい で はい で はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい	こことからいるといいます。これをいいままないます。これをいいまないまないまないまないままないまないまないまないまないまないまないまないま	くし、前面カ が、変形は ぎあり、事故	事故原 なかっ <i>t</i>	京因が ^ス た。	不明でも	あるため	、措置	はとれ	国の	行政机	後関	
(事故発生地) 愛知県	使用期間:約	2年7か月					(〈製品码	破損)				(G1)							(受付	:2010	0/12/0	07)
2010-3764 2011/01/06	ガス給湯器 F式)	(都市ガス用	R	ガスプ トップ	給湯器が外れ	ー けいら けて 変 形	大きながらした。	音がし、	排気	異常がみられ 外風圧等の	れなかった 影響により なり、異常 事故発生	ことから、 リー時的に点 営着火に至っ は時の使用が	、漏洩試験で 、漏洩試いは 、環境のでは安 、では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	事故原 なかっ <i>f</i> :		- 不明でd	あるため	、措置	はとれ	国の	行政机	漫 関	
(事故発生地) 愛知県	使用期間:約	20年					(〈製品の	破損)				(G1)							(受付	:2011	1/01/	18)

	03.燃焼器具											1								
管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品	名	事;	故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	通 :	知 者 月 日
2010-4375	ガス給湯器(都市F式、暖房機能付		ガス給していた	`湯暖房機 :。	の前面カ	ュバーが	変形	も 異 常 は の 表 ま に の 表 り 、 、 、 が よ に の 表 が よ に の ま が よ に の ま が よ に の ま が に が に が に が が に に に が に に に に に に に に に に に に に	かられなか・ 一部シボ変形 主シーで 異常検サイ といい と は と は と は と は は は は は は は は は は は	ったもののこり してったもののこり でいたのされる で使用状況	で使用した 推定される たものであり 等が不明で	事故原 なかった		明であ	るため、	措置は	とれ	国の行	政機関	
(事故発生地) 千葉県	使用期間:約11年	8か月			(製品破	損)				(G1)							(受付:20	011/0	2/23)
2010-4447 2011/02/19	ガス炊飯器(都市	「ガス用)	炊飯中 一部を烤	の炊飯器 損した。	から出火	(し、機	器の	当該品に、着状況からりがストラックを表す。	欠飯器と接線 発生し、バー されるが、:	売する迅速	く、煤の付 経経手付近で 経に引火した に原因の特	事故原 なかった		明であ	るため、	措置は	ことれ	国の行	政機関	
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約4年6	か月			(製品破	損)				(G1)							(受付:20	011/0	3/02)
2010-4268 2011/02/03	迅速継手(都市ガ	え用)	から発煙	のガスフ 、発火し 手が焼損	、機器と	-ターの [:] :接続し [*]	背面 てい	ガスファ: 常がなが漏れ、 ガスさされる。 推定いるこ。	とから、迅i バーナー(速継手の接 カ火が引火	11.たものと	事故品不能であ	が破棄	されて 、措置	いるこん	とから、 なかった	調査。	国の行	政機関	
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明				(拡大被	害)				(G2)							(受付:20	011/0	2/15)
2010-3197 2010/11/08	石油ストーブ(ポ密閉式)	パット式、半	石油スにたまっ	.トーブか .た。	ら灯油か	「漏れ、 ↑	置台		レ性が弱まり れるが、O 使用状況	り灯油漏れ リングの硬	が硬化したいを生じたもれたので生じた原因をしたのかち	事故原なかった		明であ	るため、	措置は	:とれ 	消費者·	センタ	_
(事故発生地) 北海道	使用期間:約10年				(被害な	に)				(G1)							(受付:20	010/1	1/30)

	03.燃焼器具					-							
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故 通 知 内	容	事 故	原	因	再	発 防	ī 止	措置	情 受 付	通 知年 月	田 者 日
2009-0773	石油ストーブ(反射式)	住宅が全焼し、家人1人が列 た。	E亡し	石油ストーブの_ 下したか、周囲に聞	引いていた衣 類	「がストーブ	事故原なかった		であるため	、措置はとれ	警察機	関	
2008/02/12				に触れたことにより のと考えられるが、 できなかったため	出火に至った	:経緯が確認							
				かった。		14694							
(事故発生地) 宮城県	使用期間:約2年										(受付:2	nna /na	6/16)
		(死亡)			(G1)					(文刊,2	009/00)/10)
2009-2461	石油ストーブ(反射式)	石油ストーブに着火後、煤かて炎が2m程上がり、機器が炉	が出続け	事故品で異常燃料が事故品を屋外に過	軍バ出し た際に		事故原なかった		であるため	、措置はとれ	消費者	カンタ	
2009/11/24		網戸の一部も焼けた。		れ、こぼれた燃料したこと等が推定され	こ引火して炎が 1.るが 詳細な	が立ち上がっ で使用状況が	-610 510	-0			// 英名		
				不明であり、原因の なお、事故品に欠 ろ、正常燃焼である	り特定はできな 丁油を入れ燃焼	こかった。 Eさせたとこ							
				2 (= 1,7,111,750 (0 3)		0							
(事故発生地) 山梨県	使用期間:不明										(₩ 44.0	000/1/	0 (01)
		(製品	品破損)			(G1)					(受付:2	009/12	2/01)
2010-4299	石油ファンヒーター	石油ファンヒーターに給油後 トリッジタンクをセットしたと	後のカー	事故品のカートリの取付けネジ4本の	ー リッジタンクは Dうち1木が取	、油量計窓	製造工	程中の不	良品識別に	ついて作業者 良品管理につ	消費者	カンカ.	
2011/01/00		- タンクから灯油が漏れ、カーへ 汚れた。	ペットが	ておらず、購入後者 から灯油が漏れた。 ク製造工程で実施す	刀めての使用で	当該ネジ穴	いて製造	部門と品 体制に変	質管理部門	での二重	// 英名		
	LC-32AF			ク製造工程で実施で 格品が誤って合格と と推定される。	する漏れ検査に 品として出荷さ	おける小台							
	(株)トヨトミ												
(事故発生地) 広島県	使用期間:1回										(≅ 仕.0	011/04	0 /10)
		(拡大	被害)			(A3)					(受付:2	U11/U2	<u> </u>
2010-2994	石油ファンヒーター	石油ファンヒーターを着火後 が上がり、火傷を負った。		使用されていたり 着火遅れが生じ、9	丁油の揮発成分		事故原 なかった		であるため	、措置はとれ	消費者	カンカ	
2010/11/01		が上がり、八個と良りた。		可能性が考えられる 確認できず、事故	るが、再現試験 Rの内部にも異	では事象を 皇常燃焼や火	14 N 1	-0			/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	623	
				炎が噴出した痕跡が ら、原因の特定はで	が確認できなか	いったことか							
(事故発生地) 北海道	使用期間:約3年										,		. /
70/9/년	2000 Miles 100 0 1	,	軽傷)			(01)					(受付:2	U10/11	1/10)
	1	(牲汤 /			(G1)					1		

管 理 番 号事故発生年月日	- 品 名	事故	通 知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者 日
2010-3348	石油ふろがま(RF式、給湯 機能付)	給湯中の石河 し、排気口かり	油ふろがま ら発煙、発	から異臭が 火した。	ř	燃料通路に グ(パッキン 漏れた灯油が バーナーの火	組み込ま	れた電磁弁により硬化に済みして	中のOリン ・収縮し、	2 び2 関対:	002 006 生去坦	(平成1 (平成1 載品・注意	4)年1 8)年1 ^{音晩記を}	0月22月4	4日及 日に新	製造事	業者	
2010/11/23	OTQ-405SAYS					バーナーの火ものと推定さ	が引火しれる。	て機器内部	アット アを焼損した	官心	修を宝す	毎してしい	ろ					
	(株)ノーリツ									弁の定なで	Oリン(フッ素 成13) を行っ	リングをゴムに が対して がなに変する なる。	NBRか 更してま 以降の器	vら化学P 3り、2 B具につ	的に安 001 いては			
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約9年9か月									刈束	を打つ	といる。				(受付:2	010/	12/16)
				(製品破損	員)				(A1)									
2010-3798	石油給湯機	使用中の石戸煙し、火の粉ラ		排気口から	発	グ(パッキン) が劣化	により硬化	内の0リン	7ドラ	0.06	(平成1 (平成1	2) 在1	2 日 1	ㅁᄱᆇ	製造事	業者	
2010/12/02	OQB-302Y					漏れた灯油が バーナーの火 ものと推定さ	が引火し	に流入してて機器内部	.溜まり、 3を焼損した	聞社に、賞改な	音を掲 0 E M り 修 を ま り し り し り し り し り し り り り り り り り り り	、 しましたが、 しましたができますが、 ではいいのをできますが、 ではいいのをできますが、 ではいいのをできますが、 ではいいのをできますが、 ではいいのをできますが、 ではいいのをできますが、 ではいいのをできますが、 ではいいのをできますが、 ではいいできまがが、 ではいいできまがが、 ではいいできまがが、 ではいいできまがが、 ではいいできまがが、 ではいいでもないできまがが、 ではいいできまがが、 ではいいできまがが、 ではいいできまがが、 ではいいできまがが、 ではいいできまがが、 ではいいできまがが、 ではいいできまがが、 ではいいできまがが、 ではいいできまがが、 ではいいでもないできまがが、 ではいいでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでも	恵喚起を む対象 る。 が 3年	お品につい	といて無 、電磁			
	(株)ノーリツ									でで	ノツ系-	コムに変.	史してよ	うり、 と	\cup \cup \cup			
(事故発生地) 福島県	使用期間:約12年4か月										_ 1,1 , 7	- , 50				(受付:2	011/	01/20)
				(製品破損	員)				(A1)									

製品区分: 04.家具·住宅用品

	U4.家具・住宅用品											
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知	内 容	事	故 原	因	再	発	防 止	措置	情報	通知者年月日
2010-4558	いす(ソファー)	ソファーの肘かけ部分 いた。	から釘が出て	┃に、設計上指録	-の肘置き内部の ミしている木ネジ	(50mm)	品回収で	を実施すん	る。	ルを送付し、製	輸入事業	者
2011/01/26	アクア			よりも大きいた ていたため、オ 推定される。 	ナイズの木ネジを トねじ先端が飛び	用いて固定し 出したものと	なお、 る。	. 当該品(ま既に輸入	を終了してい		
	(株)九州電話通信機											
(事故発生地) 不明	使用期間:約9か月										(受付:201	1/03/09)
			(被害なし)			(A2)					(2(1):==	., ,
2010-3910 2010/12/28	いす (パイプ製、組み立て 式、折り畳み式、ロッキング チェア)	ロッキングチェアに座 後方に倒れて後頭部を打	ったところ、 った。	ロッキングチョ たため 座った	面の前後を誤って ニアの重心バラに ニときに後方に転 座面の前後が定め リ、原因の特定は	スが崩れてい	事故/ なかっ/		明であるた。	め、措置はとれ	消費者セ	ンター
(事故発生地)												
静岡県	使用期間:1回										(受付:201	1/01/26)
			(軽傷)			(G1)						
2010-1794 2010/07/20	いす (折り畳み式パイプいす)	パイプいすに座ったと ラスチック製の肘掛けと イプの結合部分が破損し 撲を負った。	アルミ製のパ	り肘掛けが山形に急激な着座な	吉果、前脚パイプジに変形したことなど繰り返し行わ 詳細な使用状況が ぎきなかった。	から、使用時れたものと考	事故!! なかっ!	原因が不ら た。	明であるた	め、措置はとれ	消費者セ	ンター
(事故発生地)	使用期間:約1か月											
奈良県	受用効同・利・かり		(軽傷)			(G1)					(受付:201	0/08/03)
2010-2960	いす(浴室用)	浴室用いす(ポリプロ	ピレン樹脂	事故品は、四	医面中央の開口部 こおり、このひび				明であるた。	め、措置はとれ		
2010/10/20		製)を使用中、いすが突傷を負った。	然割れて尻に	▍膚を挟み傷を負	負ったもので. 诵	常の使用では	なかった	た。			消費者セ	ンター
2010/10/20				▍掛かったものと	いことから、ひび た用されるなど局 と考えられるが、 図の特定はできな	使用状況が不						
(事故発生地)	W											
埼玉県	使用期間:約3年3か月										(受付:201	0/11/05)
			(軽傷)			(G1)						

製品区分: 04.家具·住宅用品

	04.家具・住宅用品															
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故 通	知 内 容	事	故	原	因	再	発	防	止	措置	1	青 報 受 付	通 年 月	知 者 日
2010-3097	ベッド(木製)	就寝中、ベッド ノコが落下し、腰	の木枠部が折れて2 に打撲を負った。	事故品がなかった。	入手できな	いことから、	、調査でき	事故は	品が入手 るため、	=できな 措置は	いことが	から、調査 かった。	不	消費者	センタ	_
2010/11/12																
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:約1年11か月													(受付:20	110 /1·	1 /22)
			(軽傷)			(G2)							(文门).2(310/1	1/22)
2010-3857	手すり用固定金具	階段に設置した	手すりを使用したと 定金具が折れて手る	事故品の	破面には、	外面及び内		20	10(平 該制 <i>旦の</i>	7成22) 年3月	月10日か 奐をホーム	`	製造事	* *	
2011/01/09		りが外れたためにた。	落下し、打撲を負	食による変品の材質(準値以上に	色の層が見	られたこと:	から、事故	ページ いる。	及びダイ	イレクト	メール	で呼びかけ	7	农 但事:	未日	
	ATU-KB-2			■ 準値以上に 食 (結晶粒 ■ が発生し、	界に沿って	腐食が准行	する現象)									
	三協立山アルミ(株)			損したもの	と推定され	る。	T 9 9 70 'NX									
(事故発生地) 福岡県	使用期間:約6年															
個門乐	(大川州山·市) 〇 十		(軽傷				(A2)							(受付:20	011/0	1/24)
			(
2010-3418	踏み台(アルミ製)	れて脚部が折れた	、開き止め金具がタ ために転倒し、手に	脚部を完 使用してい たことにな	全に開かずたか、外れ	固定金具を	掛けないで変形してい	事故なかった		「明であ	るため、	措置はと	れ	輸入事	業者	
2010/12/13		裂傷を負った。		したことにより め、脚が折り 推定される	りたたまれ	て事故に至	ったことがし									
				具が変形し はできなか	た状況が不	明のため、	原因の特定									
(事故発生地) 山口県	使用期間:約5日													(受付:20	010/13	2/24)
			(軽傷)			(G1)							× 11.2	010,11	-/ - 1/
2010-1329	本棚	本棚の右側面が 床に傷がつき、側	突然外れて転倒し、 にいた子供の頭にこ	事故品のことがゆるん	側板と固定でいたため	棚を接続する	るカムロッ 固定棚が分	事故		・明であ	るため、	措置はと	れ	消費者	センタ	
2010/06/04		ぶができた。		離し、右側立て状況や	板が転倒し事故当時の	た可能性が 状況が不明	あるが、組							, ,	/	
				め、原因の	特定はでき	なかつた。										
(事故発生地) 千葉県	使用期間:約10か月															_ ,
未示														(受付:20	010/07	7/09)
			(軽傷)			(G1)									

製品区分: 04.家具·住宅用品

管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情号	设 通 计 年	知 月	者日
2010-2117	浴室用混合栓	れ、	浴室の混 熱湯が	合水栓の出たまる	の配管接まになっ	接続部分 った。	か外	混合水栓(ナットのネー 溶解する腐)	の熱湯側酉 ジ部が、脱 食)により	記管を接続す 対亜鉛腐食 リ破損したも	する真鍮製袋 (亜鉛性を) ではなる (亜鉛性を) できます (亜鉛性を) できます (亜鉛性を) できます (亜鉛性を) できます (亜鉛性) できます (亜鉛性) による (亜鉛性) できます (亜鉛性) による (亜細胞性) によ	事 なか	故原因った。	が不明で	あるため	が、措置は	とれ	消費	者セン	ノター	-
2010/02/23								れるが、事だ きなかった。 た。	敗品が入∃ ため、原因	∈できず詳糾 図の特定はで	田な調査がで ごきなかっ										
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:約7年																	(受付	:2010	/08/	/23)
					(製品碗	皮損)				(G1)										
2010-3858	浴槽	リッ	浴槽を清 ップのメ					ハンドグめ、亀裂か	リップの取 ら洗剤等 <i>の</i>	双付部に亀系 の水溶液が浸	型が生じたた 曼入し、メッ	製時の		締付けト 起を行う		里の徹底と	使用	消費	者セン	ノター	-
2011/01/17		21	負った。					ヤ取下層を のと推定されている。 がルトの過ぎ きな自荷が	谷解しただれ、亀裂だ れ、亀裂だ 大な締付け 加えられた	このメツモが が生じた原因 けやハンドク とこと等が考	マスティア できない できない できない できない できない できない できない できない										
								が、特定で	きなかった	= 9.0											
(事故発生地) 山口県	使用期間:約5年4か月																	(受付	:2011	/01/	/24)
						(軽	至傷)				(G1)										

製品区分: 05.乗物・乗物用品

製品区分:	05.乗物・乗物用品	T			1												
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事故	通 知	内容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2010-1084	自転車	自転車フレーパイプ側)が打	ームの下パ _・ 折損した。	イプ(ヘット		ているが、	下パイプの	2 本のパイプ の接合部にろ	でホー.	ムペー:		?)年6 音を掲載	月17 し、製	日付け 品回収	輸入事	業者	
2010/06/00	+ - +				う付け不良; 下パイプを が集中し、	接合してい	るヘッド語	対けが外れている方がのである。	を行つ	ている。							
	ラグステンレス軽快車 YA- L276-A-LF				が条件し、1	ガ 頂 した て	のと推定の	21000									
	(株)モービック																
(事故発生地) 不明	使用期間:約2か月														(四 什:1	010/	06/16)
			((製品破損))			(A2)							(支刊.4	.010/	00/10/
2010-1085	自転車	自転車フレー パイプ側)が		イプ(ヘット	フレームの	のヘッド部 ているが	には上下ご 下パイプの	2本のパイプ の接合部にろ	20でホー	10 (5 ムペー:	平成22	2)年6	月17	日付け !品回収	輸入事	学	
0000/00/00		7 1 2 [A] 7 7 3	/ IR 0 /2°		う付け不良	があったた	め、ろうん	対けが外れて 野ラグに応力 される。	を行っ ⁻	ている。)	1 5 10 4	.0, 2	WE WA	井加ノく子	不 但	
	ラグステンレス軽快車 YA- L276-A-LF				が集中し、	折損したも	のと推定る	される。									
	(株)モービック																
(事故発生地) 不明	使用期間:約2か月														/= //	.010 /	00 (40)
1 93	13 = 4 73		((製品破損))			(A2)							(受付:2	(010/	06/16)
2010-1086	自転車	自転車フレ- パイプ側)が	ームの下パ· -よの下パ·	イプ(ヘッド	フレーム(のヘッド部	には上下に	2本のパイプ の接合部にろ			平成22			日付け 品回収	♣○□	-₩-±	
0000/00/00		パイン関)が	711月 した。		う付け不良	があったた	め、ろうん	が接点師にろけけが外れて 野ラグに応力 される。	を行っ			1 亿 161 联	. U. 	如凹状	輸入事	未白	
	ラグステンレス軽快車 YA- L276-A-LF				が集中し、	折損したも	のと推定る	される。									
	(株)モービック																
(事故発生地) 不明	使用期間:不明																/>
-1.61			((製品破損))			(A2)							(受付:2	2010/	06/16)
2010-0938	自転車	 自転車で走行 クが折れて歪ん	行中、異音		-	ポークが1	本折損して	ているもの			不明であ	5るため	、措置	はとれ	N/ # +	' I- '	—
2010/05/06		ジューに干渉 転倒した。	ったりムか し強いブレ·	フレーキ ーキがかかり	→ の、リムと → 操作に影響: → ことから、∫	を与えた痕	[跡が確認る	F渉等、運転 されなかった かった。	なかっ	<i>i</i> =。					消費者	セン・	у —
, 11, 10																	
(事故発生地)	休田期間・約1 5日																
兵庫県	使用期間:約1か月			/ + \(\pi \) /= '				(01)							(受付:2	2010/	05/28)
	<u>l</u>			(軽傷))			(G1)									

	03.莱彻:莱彻用面	<u> </u>																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者 月 日
2010-2830 2010/10/06	自転車		自転車であめに転倒し、				たた	サドルをしたがある。からないでは、かっているでは、かっているが、かったが、かったい。	がたつき が加わり、 れたものと	ボルトが娘 推定される	ボルトに過大 を労破壊し、 が、ボルト	なかっ	た。			、措置は、注意。		輸入事	業者	
(事故発生地)								なお、取扱	ハるか確認	し、ガタッ	レがしっかり リキがある場 ∃載されてい									
山口県	使用期間:約6か月					(軽·	徨)				(G1)							(受付:20	010/1	0/20)
2010-2831 2010/10/07	自転車		自転車で減めに転倒した		サドル			かったため、な衝撃荷重がサドルが外れの締付け力が	がたつき が加わり、 いたものと	ボルトが娘推定される	サけ力が低 ボルトに過大 変労破壊し、 が、ボルト	なかっ	t= .			、措置は、注意呼		輸入事	業者	
(事故発生地)								かった。 なお、取打 固定されてい 合は工具を見 る。	ハるか確認	し、ガタツ	レがしっかり リキがある場 ∃載されてい									
熊本県	使用期間:約6か月				,	製品破	+= /				(G1)							(受付:20	010/1	0/20)
2010-2851 2010/08/18	自転車		な供がする。	るため前 句へ回避 刻みに悪 られたた	を走げたがいた。	デース 前 デーキを デース その に 9 0 が に 9 が 変 が 輪が 変 が ない かい	方か際度形のけれれ、	てのりいれが見ないでは、からいかでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、かったが、ないでは、かったが、ないでは、かったが、ないでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは	が右に取ら に大 に は がががい に た た た た た た た た に た い た ら た う は り に し た り た し し た し し た し し た し た し た し た し	れたものといかが、力がのというできます。 あるというできます。 あるというできます。 あるというできます。 あるというできます。 あるというできます。	それにされ、じたれた荷重にか、法方のでは、	事故/ なかっ/		いません	5るため	、措置は	まとれ	消費者	センタ	_
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:約6か月					(軽	傷)				(G1)							(受付:20	010/1	0/22)
2010-3185	自転車		自転車で対際に前輪がに	き行中、 ロックし	ブレ- ⁄、転倒	-キをか 引して軽	けた 傷を	レーキである	るが、実走	は制動力が 行試験の編	告果前輪ロッ	事故がつる		・明であ	5るため	、措置は	まとれ	輸入事	業者	
2010/11/10 (事故発生地) 神奈川県	使用期間:約8回		負った。					えられるが、 め、原因を物 なお、ハン	も問題が、 時急使定ドれーはレ状き部かて はレ状き部かても はしたなにら良	めキ等かは走くかれなけたかけったが詳細。一る気ができる。	A C C C C C C C C C C C C C C C C C C C							(受付:20	010/1	1/30)
						(軽·	傷)				(G1)									

製品区分:	05.乗物・乗物用品				_												
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事故	通 知	内容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 月 日
2010-3280 2010/12/02	自転車	自転車で走行ために転倒し [*]	行中、チェ - て手に打撲 [:]	ーンが外れ <i>†</i> を負った。	m程度事が がに、 がに、 がに、 がに、 がに、 がい、 がいが、 がいが、 がいが、 がいがいがいがい。 がいがいがいがいがい。 がいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがい	み、らかでは、そののしるがでいた。からをがいったがでいた。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	:態ででした。 撃転側因としている。 ないででしている。 ないででできる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。	に して も	販売, するよ 実施す	店に初其 うに指導 る。	明点検整 算し、耶	を備の注 又扱説明	意喚起 引書の見	を実施直しを	消費者	舌セン	ター
(事故発生地) 福岡県	使用期間:約4か月			(軽傷	きなかった	0		(G1)							(受付::	2010	/12/10)
2010-3349 2010/11/00	自転車	走行中にズオスに引っ掛かっとの回転が見たなった。	ったため、I	自転車のクラ	ラー たり、走り たいない たいない たいない やすい服装	っ試、扱はンドけで因書いたまでは、ともの書いまでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	:つた変形理 :故の状況が :定は「車輪! : 巻き込まれ	本 田 田 田 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明	事故 <i>)</i> なかつ;	原因が7 た。	下明であ	らるため)、措置	はとれ	消費者	者セン	ター
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約1年7か月		(製品破損)			(G1)							(受付::	2010	/12/16)
2010-3460 2010/11/28	自転車	自転車で走行 続部の軸が折打	行中、サドル 損しサドル;	ルと本体のだ が外れた。	方りにルが進んのように、一方りにルが進んのでは、一方りにルが進んのという。	たこと、別がいたのでは、たいかには、たいかには、たいかには、たいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいで	になる。 で緩、したのでででででででででででででででででできませる。 では、したのででです。 では、していたのでは、 では、これでは、 では、これでは、 では、これでは、これでは、 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	B 2 寸 E 2 寸 E N け E N け	定その	自社 <i>0</i> 他自転車 喚起する	直全般σ)メンテ			消費者	香セン	ター
(事故発生地) 東京都	使用期間:約6か月		(製品破損)			(G1)							(受付::	2010.	/12/28)
2010-2763 2009/03/00	自転車	自転車で走行 ニップル部分が	行中、後輪。 が折れた。	スポークの	事故品は り、事故品 きなかった		譲渡、転売ないことだ	もされてお いら、調査で	事故は能である。	品が入手 るため、					消費者	音セン	ター
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約1年10か月		(製品破損)			(G2)							(受付::	2010,	/10/13)

製品区分:	<u>05.乗物・乗物用品</u>																	
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故 通	知 内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 幸受 作	服 寸 年	知 月	者日
2010-3730	自転車	自転車で走行中 グリップ周辺が折	、突然右ハン れ、バランス?	ドルの を崩し	事故品が、			ないことか	棄され、	事業者は 、調査不	倒産し 能であ	,ており, るため.	、事故品 、措置は	も廃	消費	者セン	ター	
2010/12/18		た。							なかっ	<i>T</i> =。								
(事故発生地)																		
三重県	使用期間:約2年2か月														(受付	:2011	/01/1	3)
			(製品研	波損)				(G2)										
2010-3021	自転車(電動アシスト車)	停止しようとし 車が急に動き出し	たため、壁にん	ぶつか	リード端子	ーラー基板にはんだ量	不足があっ	たため、当	ホーム・	07(平 ページ及	び5月	16日	付け新聞	で社	製造	事業者	Í	
2010/10/30	PQ26 X151-5001598	るのを避けようと と打撲を負った。	して転倒し、打	祭過傷	流制御に異	常が生じて 動が継続す	、停止する る状態にた	モーター電 際に数秒間	告を行	い、無償	で部品	□父換を	行つてい	も。				
	FQ20 X131-3001398				ことができる。	ず、転倒に	至ったもの	と推定され										
	ヤマハ発動機(株)																	
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不一明														(₩ H	0010	/11/1	1)
			(#	怪傷)				(A2)							(文刊	:2010	/11/1	1)
2010-3430	自転車(電動アシスト車)	電動アシスト自	転車が突然走り	り出し	コントロ		上の電流も	ンサーの	2 0	07 (平	成19) 年5	月15日	付け				
2010/12/08		たために転倒し、	右膝を骨折した	0.1	該はんだ接	続部に亀裂	が発生し、	たため、当 モーター電 -駆動が突然		ページ及 い、無償					製造	事業者	Í	
2010/12/06	PQ26 X151-3003581				作動し、転	角が生して、倒に至った	ものと推定	- 駆動が关系 こされる。										
	ヤマハ発動機(株)																	
(事故発生地)																		
栃木県	使用期間:約8年														(受付	:2010	/12/2	!7)
			(‡	怪傷)				(A2)										
2010-1511	自転車(電動アシスト車)	自転車で走行中 たところ、右手前 ヤーが切れた。	に急ブレーキ? 輪ブレーキの「	をかけ フイ	受け部付近	で破断して	おり、アウ	のアウターフターラー	事故なかった	原因が不 た。	明であ	るため	、措置は	とれ	消費	者セン	ター	
2010/07/11		マーか切れた。			部にワイヤ れることか り ワイヤ	ら、ワイヤ	に曲げ方向	1の力が加わ										
					のと推定さ	れるが、ワ	イヤに曲に	していたた 行に至ったも 「方向の力が										
					加わった原 なお、事 イヤの交換	凶は特定で 故品はメー 持期(2年	さなかった カーが警告) を超えて	。 しているワ いた。										
(事故発生地) 東京都	使用期間:約2年2か月					(= 1.									(受付	··2010	/07/2	7)
			(製品研	波揚)				(G1)							(21)	0,0	, 51, 2	' /
			(2X HH F	ヘス				(5,7)										

<u> 製品区分:</u>	05.乗物・乗物用品				
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情報通知者受付年月日
2010-2620	自転車用空気入れ	空気入れを使用したところ、柄が折れて中の芯が飛び出し、胸を打撲し	事故品の柄(ポリエチレン樹脂製)の破断面には、衝撃荷重を受けたことを示す痕跡が認められたことから、使用中に柄に強い衝撃を加えたために破断した可能性が考えられるは	事故原因が不明であるため、措置はとれ なかった。	消費者センター
2010/09/22		た。	認められたことから、使用中に柄に強い衝撃を加えたために破断した可能性が考えられるが、詳細な使用状況は不明であり、原因の特定はできなかった。		
(事故発生地)					
	使用期間:不明				(受付:2010/09/27)
		(軽傷)	(G1)		
2010-4018	自転車用幼児座席	自転車用幼児座席の足乗せがぐらつ く。	消費者が事故品の提供を拒否しているため 事故品の確保ができず、調査ができなかった	事故品が入手できないことから、調査不 能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者
2011/01/27			ことから、原因の特定はできなかった。		
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明				(受付:2011/02/02)
		(被害なし)	(G2)		
2010-2807	電動車いす(介助用)	車いすから障害者用トイレ便座に移 乗しようとして車いすに手をかけたと	移乗時に駐車ブレーキをかけて車輪をロックしたものの。ブレーキワイヤーに緩みが	事故原因が不明であるため、措置はとれ なかった。	製造事業者
2010/10/06		ころ、車いすが動いたために転び、胸 部を手すりにぶつけて怪我を負った。	あったため、車いすが動き転倒したものと考えられるが、被害者はブレーキワイヤに触れておらず、販売事業者及び製造事業者は、事故の約2ヶ月半前に事な品のブレーキを点検		
			故の約2ヶ月半前に事故品のブレーキを点検 して異常のないことを確認していることか ら、ブレーキワイヤが緩んでいた原因の特定 はできなかった。		
(事故発生地) 岡山県	使用期間:約11か月				(受付:2010/10/19)
		(軽傷)	(G1)		

製品区分:	06.身のまわり品																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	汝 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月日
2010-3801	デスクマット		ろ、マッ	マットを(トとの接角	吏用して 触部分に	こいたとこ 皮膚炎	:こ を発	るピリジン	系有機抗菌	剤(2,3	F性物質であ 3, 5, 6-	るため、	新聞及び	品の回収及 バホームペ	ージに	社告を掲	販売事	業者	
2009/10/00	マ-527N		症した。					テトラクロリリション テラン がる リジン アレック いまれる と 推定される と かんしょ と かんしょ と かんしょ と かんしょ と かんしょ と かんしゃ と かんしゃ かんしゅう かんしゃ かんしゅう かんしゃ かんしゃ かんしゅん かんしゃ かんしゅん かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんし	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることか	ルールファールファールファールファールファールファールファールファールファールフ	告及び医 掲載して ザーに回	師会関連 いる。 ā]収案内を	Web広 連雑誌の広 またい、 を行っこを	告に回り 店経由 社カタ	収案内を でユー ログにも			
	コクヨS&T(株)							C JEXC C 10	٥ م			12月1	3日付け	「 デラ06 デラ06 まご事故情 主意喚起を	報特記.	ニュー			
(事故発生地) 宮城県	使用期間:不 明											713 (7)	J & 6 1-7		11 272		(受付:2	011/0	01/21)
						(軽	経傷)				(A1)								
2010-4020	デスクマット		デスク	マットを(トとの接触	吏用して 触部分に	こいたとこ 皮膚炎	:こ {を発	るピリジンタ	系有機抗菌	剤(2.3	F性物質であ 3,5,6-	るため.	新聞及7	品の回収及	ージに	计告を掲	販売事	業者	
0000/00/00	マ-400NM		症した。					テリシー・ラン系している。アリジン系している。	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることがの新続的な	nら、このピ ù接触によ	告及び医 掲載して その旨を	師会関連 いる。 ā]収案内で 記載した	Web広 連雑誌 を を た た た た た り と そ う と そ う と そ う ら う ら う ら う ら う ら う ら う ら う ら う ら う	告に回り 店経由 社カタリ 挿入し	収案内を でユー ログにも ている。			
	コクヨS&T(株)											なお、 12月1	当機構は3日付け	ま2006 け「事故情 注意喚起を	(平成 謝特記:	18)年 ニュー			
(事故発生地) 山形県	使用期間:不 明											71 <u>3</u> C/I	J & E 1-7		11 272	'	(受付:2	011/0	02/02)
						(轁	経傷)				(A1)								
2010-4021	デスクマット		ろ、マッ	マットを(トとの接角	吏用して 触部分に	こいたとこ 皮膚炎	:こ を発	るピリジン	系有機抗菌	剤(2,3	F性物質であ 3, 5, 6-	るため、	新聞及び	品の回収及 バホームペ	ージに	社告を掲	販売事	業者	
2010/06/00	マ-416NM		症した。					リジン系有権	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることがの断続的な	ぃら、このピ	│告及び医 │掲載して │ザーに回	師会関連 いる。 a l収案内を	Web広 連雑誌の広 また、販 を行いい を チャッシを	告に回り 店経由 社カタ	収案内を でユー ログにも			
(コクヨS&T(株)							C 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5 0			12月1	3 日付!		報特記:	ニュー			
(事故発生地) 岐阜県	使用期間:不 明																(受付:2	011/0	02/02)
						(軽	経傷)				(A1)								
2010-4612	デスクマット		デスク ろ、マッ	マットを(トとの接触	吏用して 触部分に	こいたとこ 皮膚炎	:こ を発	るピリジン	系有機抗菌	剤(2,3	F性物質であ B, 5, 6-	るため、	新聞及で	品の回収及 バホームペ	ージに	社告を掲	販売事	業者	
2009/00/00	マ-516N		をした。					テトラクロリリン リッション アンション アンション アレー と 推定される	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることがの断続的な	nら、このピ ≩接触によ	告及び医 掲載して ザーに回	師会関連 いる。 a 1収案内を	Web広 連雑誌 い を そ た た た り う き た り ら の た う た う り う り う う う う う う う う う う う う う	告に回り 店経由 社カタ	収案内を でユー □ グに も			
(古 + 	コクヨS&T(株)								. 0			なお、 12月1	当機構は3日付け	ま 2006 け「事故情 注意喚起を	(平成 接特記)	18)年			
(事故発生地) 群馬県	使用期間:不 明																(受付:2	011/0	03/14)
						(軽	経傷)				(A1)								

製品区分:	06.身のまわり品																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	年	知 月 日
2010-3888	ヘアゴム	ヘアゴム のすきまに	の飾りり 金属片か	リボンと バ混入し	ェゴム通 っていた	ر ا ا	事故品に活で、仕入れば	見入してい 寺の検査が	た金属片は でイナタである。 た制品がお	tシルクピン うったことか き査で発見さ	201 でホー <i>』</i> 行ってい	ムページ	² 成23 に社告	り年1 fを掲載	月21 成し、回	日付け 収を	輸入事	事業者	Í
2011/01/12	スパンコールヘアゴム						れずに市場に	に流通した	た製品が物:ものと推定	される。		当該集	品は既につい	に販売	きを終了 仕入れ	しておれたに対			
	1102A456-2490 (株) バロックジャパンリミ										よる検金制を追加した。	十及ひ種	品報告	一書に角	电影結果	い記人			
(事故発生地) 不明	テッド 使用期間:不 明										0720								
시· 에	医用粉目 - 7、 奶			((被害な	;し)				(A3)							(受付::	2011	/01/25)
2009-1735	簡易ガスライター (やすり 式)	簡易ガス ため、炎調 ところ、ラ	整を最大	こにして	としなか で再点火	ったした	近が溶融して	ており、ガ	ブスタンク <i>σ</i>	ースの間付	輸入第 なかった た。					量はとれ なかっ	消費者	旨セン	·ター
2009/09/07		り、手の指				ינגי.	が考えられる が考えらの確認 できなが	るが、ガス 忍ができな	は既に抜け	ており、不	1-0								
							X216 C 2 16 /	, , , , ,											
(事故発生地) 東京都	使用期間:不明																(\vec{v} \lambda	2000	/00 /05`
314374					(軽	傷)				(G1)							(安付:	2009	/09/25)
2010-1347	簡易ガスライター (やすり 式)	テーブル ターが突然 た。	の上に置 破裂し、	量いた館 破片が	簡易ガス が飛び散	ライつ	事故品は知る。	丿、 鏡面部	3分が認めら	製) の一部が れたことか ソルベント	事故原なかった		明であ	うるため	り、措置	ぱとれ	消費者	手セン	·ター
2010/07/05		/					クラック(野 カラれるが、 め、原因の特	環境応力割 詳細な使	れ)が生じ 用状況が不	じたものと考									
							67、 派囚 67	1) /C 18 C C	1610 5120										
(事故発生地) 栃木県	使用期間:不明																(巫仏)	2010	/07/10`
				(製品破	(損)				(G1)							(文刊	2010	/07/13)
2010-1489	簡易ガスライター (やすり 式)	使用した いたところ 部から炎が	簡易ガス	スライタ バ漏れる	ヌーを置 る音がし	いて底	事故品底部れ、穴の周辺の熱源により	刀が感り上	8mmの穴 がっており	外部から	事故原なかった		明であ	うるため	り、措置	ぱとれ	消費者	香セン	·ター
2010/07/22		1 m W の 3K W	ш/-∘				の カにより 引火した可能 は不明であ	が開き、そ 14性が考え	·こから噴出 られるが、	けたガスに 使用状況等									
							10.16.100	7、 かい回り	NECCO	. 10 0 100									
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:約1か月																(E.U.)	2010	/07 /00`
				,	製品破	·+吕 \				(G1)							(受付:	2010	/07/23)
		<u> </u>		(老叫饭	.頂 丿				(पा)									

	00.身のよわり品											
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事 故 通 知 内	容	事 故	原	因	再	発 防	止	措置	情報通受付年	知 者 月 日
2010-1503	簡易ガスライター (やすり 式)	同種の簡易ガスライター2本を各々別の部屋に置いていたところ前中に1本、午後に1本破裂して散った。	「飛び」ら、 クラ えら	事故品は燃料槽(A 所しており、鏡面 あるで種環境応力を ラック(環境応力を られるが、詳細はでき 原因の特定はでき	『分が認められ ☆接触して、` 別れ)が生じれ 使用状況が不明	れたことか ソルベント たものと考	事故原 なかっ <i>f</i>		きあるため	、措置はとれ	消費者セン	· ター
(事故発生地) 群馬県	使用期間:不 明	(製品破	发損)			(G1)					(受付:2010	/07/27)
2010-2316 2010/08/16	簡易ガスライター(やすり 式)	簡易ガスライターを点火したとろ、火柱が上がり火が消えなかっ	った。 固定 なっ とな	事故品は、着火の隊でガス噴出ノズルがでける噴出ノズルがでいただけが、ガラでものと考えられたと考えられる異物等が確認でいた。	バ押し上げられ スの放出が止る	れた状態で まらなく	事故原 なかっ <i>t</i>		きあるため	、措置はとれ	消費者セン	/ター
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不 明	(製品破	 支損)			(G1)					(受付:2010	/09/02)
2010-3343	簡易ガスライター (やすり 式)	自動車内で、簡易ガスライター草に火をつけようとしたところ、10cm四方に炎が燃え上がり、ドアの一部が焦げ、火傷を負った	約 火炎 車の 炎長 こ。 確認 引火	事故品は、着火レル を長調節レバーの好 を表調節レバーとがら、 を認されたこのとあり、 はいて明であり、 はいて明であり、 はいて明であり、	c端が溶融して いらガスが漏れ 着火時に漏れ られるが、ガン	ており、火 れることが れたガスに スが漏れる	なかったなお、		2010	、措置はとれ (平成22) る。	消費者セン	· ター
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約1か月4日	(車	圣傷)			(G1)					(受付:2010	/12/15)
2010-2757	簡易ガスライター(圧電式)	簡易ガスライターで火を点けた ろ、一瞬大きな炎が出て、煤で手 くなり、赤く腫れた。	≒が黒┃たと	■故品にバルブを取 ころ、ガス漏れ等 艮の特定はできなか	手の異常は認め	スを注入し められず、	事故原なかった		ぎあるため	、措置はとれ	消費者セン	ター
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約1か月	(· 重	圣傷)			(G1)					(受付:2010	/10/12)
L		\ T-	//			, σ /						

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>																				
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情報受付	服 通 寸 年	. 知 . 月	者日
2010-3019	簡易ガスライター	(圧電式)	が戻らず、	の簡易ガ. 残り火	スライク で指に少	ヌーのレ 火傷を負	バー	事故品の記異物が認めば	5火レバー られたこと	下部の圧電から、異物	電部分内部に 物により着火 ごた可能性が	事故がなかった	原因が不 た。	明であ	るため	、措置	はとれ	消費	者セン	ノター	
2010/10/01			た。					レハーか戻り 考えられるが 時点も不明で	バ、残火は	:再現せず、	異物の混入										
								かった。													
(事故発生地)																					
兵庫県	使用期間:不 明																	(受付	:2010)/11/1	1)
						(軽	経傷)				(G1)										
2010-3193	簡易ガスライター	(圧電式)	イターのス					事故品は、	調整リン	·グがノズル て挟まっ <i>f</i>	レ外筒から外 こため、ノズ ものと考えら		原因が不 た。 、組み立					消費	者セン	ノター	
2010/10/05			辺が焦げた	: 。				ルがトがらる れるが、詳細 の特定はでき	₩な使用状	況は不明で	ものと考えらであり、原因	なお、 うこと	、組み立 とした。	て工程	及び検	査の強	化を行				
(事故発生地)																					
神奈川県	使用期間:約1か月																	(受付	:2010)/11/3	0)
					(拡大被	害)				(G1)										
2010-2658	簡易ガスライター	(圧電式)	ケースの」	り簡易ガ. 上に置い:	たとこれ	3、炎が	近 に こ	事故品がなかった。	人手できな	いことから	ら、調査でき	能であん	品が入手るため、	措置は	とれな	かった		消費	者セン	ノター	
2010/09/22			て、たばこ	- クース・	を焼損し	ノに。						書等の	、製造業 提出はな	かった	i 刀か侍 :。	られり.	、報古				
(事故発生地)																					
北海道	使用期間:不 明																	(受付	:2010	/10/0	1)
					(拡大被	害)				(G2)										
2010-3477	靴(ブーツ)		倒1. 額足	11歳):	を白っけ	=		況等は不明っ	異常は認め であり、原	られず、訓 [因の特定]	羊細な使用状 はできなかっ	事故がなかった	原因が不 た。	明であ	るため	、措置	はとれ	販売	事業者		
2010/12/23			なお、方 (トップ!)	ェ足ノー リフト):	ラのヒ- が脱落し	一ル低部していた	が E。	に外れるもの	りではなく	、階段で軸	歩行中に容易 気倒した衝撃										
								で外れたもの	りと考えら	れる。											
(事故発生地)																					
	使用期間:約2か月	7日																(受付	:2011	/01/0	5)
						(軽	孫(傷)				(G1)										

	06.身のまわり品				
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情報通知者受付年月日
2010-1403 2010/07/04	靴(婦人用)	靴を履いて歩行中、滑って転び、手 首を複雑骨折した。	事故品が入手できないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、製造業者の協力が得られず、報告 書等の提出はなかった。	消費者センター
(事故発生地) 東京都	使用期間:約10か月1回	(重傷)	(G2)		(受付:2010/07/16)
2010-2762	靴(婦人用パンプス)	(里物) 店頭で靴を試し履きしたところ、片足のウッドヒールが折れた。	事故品のヒール部分には耐久性の低い誤った素材のものが取り付けられており、また木	当該製品の販売を中止し、店頭在庫商品 の回収を行うとともに、2010(平成	輸入事業者
2010/09/24	Lexx Moda	750777 E 7678 WINDOWS	日が横方向にとられていたため、強度が不足しており、試履の際に横方向の力が加わり破損したものと推定される。	22)年10月8日付けホームページ及び 店頭ポップで社告を掲載し、製品の回収を 行っている。	刑八子木石
	(株)ルック				
(事故発生地) 不明	使用期間:1回	(#U = =+ 1 =)	(10)		(受付:2010/10/13)
		(製品破損)	(A2)		
2010-4335	靴(婦人用ブーツ)	店頭でブーツの先端に釘が出ている ことに気付いた。	事故品は、製造工程において、木型に甲皮と中底を固定するための仮止めの釘を、本底を圧着する前に抜くべきところを抜き忘れた	他に同種事故発生の情報はなく、今後の 発生状況を注視することとし、既販品につ いての措置はとらなかった。	輸入事業者
2011/01/29	LE8353		ため、中底内部に残ったまま出荷されたものと推定される。	なお、今後は検査方法を改善し、品質管理を強化することとした。	
	トゥインクルジャパン(株)				
(事故発生地) 栃木県	使用期間:未使用		(1 2)		(受付:2011/02/21)
	_ ,	(被害なし)	(A3)		
2010-0579	工具(ドライバーセット、折 込式、カラビナ付)	当該製品を車のキーにつけていた が、ねじが緩んだために、マイナスド ライバーの先端で、足に擦過傷を負っ	事故品は、事故後洗浄を行うため解体されており、一部の部品が無くなっているため、 事故時の状況を確認できず、ドライバーをと	初期よりねじ等の締め付け不足による緩 みがないよう、品質管理の強化を行う。	消費者センター
2010/03/15		た。	事故時の状況を確認できず、ドライバーをとめるねじが緩んだ原因を特定できなかった。		
(事故発生地) 東京都	使用期間:約2日				(受付:2010/04/28)
		(軽傷)	(G1)		

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>																				
管 理 番 号 事故発生年月日	昭	名	事故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情受	報 通付 年	知	者日
2010-2385	傘(日傘)		日傘を閉ぎ目から気	開こうと もの部分フ	したとこ が外れて	ころ、 て勢い。	柄の継 よく飛	縮式の柄の	継ぎ目に取	れたこと gり付けら	れた抜け防止	事故がつる	原因が不た。	明であん	るため	、措置	はとれ	消費	者セン	ンター	
2010/08/25			んだ。					┃の部品が脱 ┃た際に、継	落していた ぎ目から先	:ため、傘: :の柄の部 [:]	を開こうとし 分が分離し、										
								開きかりた 先の柄の時点で できなかっ	抜け防止部	可した反動 ぎものと推り B品が脱落	で継ぎ目から 定されるが、 したかは特定										
(事故発生地)									. =0												
長野県	使用期間:約1か月																	(受付	t:2010	0/09/0	09)
					(製品码	破損)				(G1)										
2010-1020	電子たばこ		使用中の 本体が異常	の電子た! 常に熱くフ			がし、	め、ICが	異常発熱し	、異臭が	があったた 生じて本体が	他に	司種事故 っていな を注視し	発生の	情報はから、	なく、 今後の	拡大被 事故発	消費	者セン	ンター	
2010/06/07	→ / u 18 > ±3 L L							熱くなった	ものと推定	ごされる 。		生状況をとした	を注視し た。	、必要	に応じ	て対応	するこ				
	マイルドシガレット																				
	(株)レッドスパイン	ス																			
(事故発生地) 鹿児島県	使用期間:1回																	(巫 /-	F-2∩1 <i>(</i>	0/06/0	00)
					(製品研	波指)				(A3)							('文')	1.2010	370071	76)
2010-3194	文具(パンチ)		使用中の 出し、左/	りパンチ(N 歩に あっ	のバネな	が折れて	て飛び	製造上不	具合のあっ	たバネを作	使用していた 劣化して折れ	20 のホー	10(平 ムページ	成22))年1 を掲載	1月4	日付け	制进	事業	*	
2007/09/07			た。] -] <u>-</u>] - (I 190 C 3	R 2	トものと考 に飛び出す	えられるか ような設計	ヾ、バネがオ トであったス	折れた際に外 ため、折れた	有者に注 送付す・	折れたバ る旨の案	ネの飛行 内を行	び出し うとと	を防ぐ もに、	部品を 判明し	衣足	.Ŧ * 1	Ħ	
	PN-93NB							バネが飛びのと推定さ		者の身体	に当たったも	ている。	購入者(。 、200								
	コクヨS&T(株)											産分よ外に飛	、200 り製品を び出さな	改良し、	、バネ	が折れ	た際に				
(事故発生地) 香川県	使用期間:不 明											る。						<i>(</i> -, <i>(</i>			
日州水	2/13/2011-1					(#	軽傷)				(A1)							(受付	r:2010	0/11/:	30)
2010-3195	文具(パンチ)			Dパンチ(が折れて	て飛び	製造上不	具合のあっ	たバネを	使用していた	20	10(平	成22)) 年1	1月4	日付け	#-11 \ 11	- عالد -	+~	\dashv
2010/06/22			出し、眉色	可近にめ7	こつ (日	G皿 し7	/ C 。	たものと考	えられるか	ヾ、バネが	劣化して折れ 折れた際に外 ため、折れた	有者に	ムページ 折れたバ る旨の案	ネの飛び	び出し	を防ぐ	部品を	製造	事業	首	
	PN-93NDM							バネが飛びのと推定さ	出して使用	者の身体に	に当たったも	ている。	講入者(所有者) には	部品を	送付し				
	コクヨS&T(株)											■産分よ	、200 り製品を び出さな	改良し、	バネ	が折れ	た際に				
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明																	(受付	t:2010	0/11/3	30)
						(‡	軽傷)				(A1)										

製品区分:	06.身のまわり品																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者 日
2010-3196	文具(パンチ)		使用中 <i>0</i> 出し、右手	りパンチ(F親指にる	のバネ <i>た</i> あたって	が折れて て出血し	飛びた。	か、繰り返	し使用に伴	いバネが針	使用していた ら化して折れ	のホーム	ムページロ	成22) 4 こ社告を打	曷載 し、	製品の所	製造事	業者	
2010/06/28	PN-93NDM							に飛び出す。	ような設計 出して使用	であったた	fれた際に外 とめ、折れた こ当たったも	送付する ている ている。	る旨の案[構入者(戸	ネの飛びと 内を行う。 所有者) I	とともにこは部品	、判明し を送付し			
(±4,5%,4,11,1)	コクヨS&T(株)											産分より	り製品を	9 (平成: 改良し、 いような !	バネが折	れた際に			
(事故発生地) 三重県	使用期間:不 明					/ +-	- <i>I</i> - \				(4.4)						(受付:2	010/1	11/30)
						(軽	経傷)				(A1)								
2010-3307	文具(パンチ)		使用中 <i>0</i> 出した。	Dパンチ(のバネだ	が折れて	飛び	か、繰り返たものと考え	し使用に伴 えられるが	いバネがst 、バネが护	使用していた 片化して折れ 斤れた際に外	のホーム	ムページI fれたバ	成22) ⁴ こ社告を打 れの飛び!	曷載し、 出しを防	製品の所ぐ部品を	輸入事	業者	
2006/01/23	PN-92NB							に飛び出す。 バネが飛び			らめ、折れた いる。	ている ている。		内を行う。 所有者)Ⅰ	こは部品	を送付し			
	コクヨS&T(株)											産分より	り製品をご	9 (平成: 改良し、/ いような !	バネが折	れた際に			
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不明											30					(受付:2	010/1	12/15)
					(製品研	按損)				(A1)								
2010-3308	文具(パンチ)		使用中の 出した。	りパンチの	のバネだ	が折れて	飛び	か、繰り返	し使用に伴	いバネが針	使用していた ら化して折れ がれた際に外	のホーム	ムページ	成22) ⁴ こ社告を打 れの飛びL	曷載し、	製品の所	輸入事	業者	
2007/06/11	PN-93B								ような設計	であったた	こめ、折れた	送付する ている ている。	る旨の案[構入者(テ	内を行う。 所有者)「	とともにこは部品	、判明し を送付し			
	コクヨS&T(株)											産分より	り製品を	9 (平成: 改良し、/ いような !	バネが折	れた際に			
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不 明											১ ৽					(受付:2	010/1	12/15)
					(製品碗	支損)				(A1)								
2010-3309	文具(パンチ)		使用中の 出した。)パンチ(か、繰り返	し使用に伴	いバネが針	使用していた お化して折れ	のホーム	ムページ	成22) ⁴ こ社告を打	曷載 し、	製品の所	輸入事	業者	
2007/07/17	PN-93NB							たものと考え に飛び出す。 バネが飛び!	ような設計	であったた	fれた際に外 さめ、折れた いる。	送付する	る旨の案[購入者(Ā	ネの飛びと 内を行う。 所有者)	とともに	、判明し			
	コクヨS&T(株)											なお、 産分より 外に飛び	200	9 (平成: 改良し、/ いような !	バネが折	れた際に			
(事故発生地) 島根県	使用期間:不明											る。					(受付:2	010/1	12/15)
					(製品碗	按損)				(A1)								

製品区分:	06.身のまわり品																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情報受付	通 十 年	知 者 月 日
2010-3310	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの	Dバネ <i>t</i>	が折れて	て飛び	か、繰り返	し使用に伴	いバネがタ	使用していた お化して折れ	のホー	ムペー	ジに社	2)年	載し、集	見品の所	輸入	事業者	<u>-</u>
2008/11/10	PN-92NB								ような設計	であったた	ffれた際に外 こめ、折れた いる。	送付する	る旨の 購入者	案内を	飛び出し 行うとる 者)には	ともに、	判明し			
	コクヨS&T(株)												、20 り製品	を改良	平成2 [°] し、バス うな形物	れが折れ	た際に			
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不 明																	(受付:	2010	/12/15)
					(製品碗	皮損)				(A1)							(2413		, ,
2010-3311	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの	Dバネ <i>t</i>	が折れて	て飛び	か、繰り返	し使用に伴	いバネがタ	使用していた お化して折れ	のホーム	ムペー	ジに社	2)年 [·] 告を掲載	載し、集	見品の所	輸入	事業者	<u>.</u>
2008/12/08	PN-93NDM								ような設計	であったた	所れた際に外 こめ、折れた れる。	送付する。	る旨の 購入者	案内を (所有	者)には	ともに、 は部品を	判明し			
	コクヨS&T(株)											なお、 産分よ	、20 り製品	を改良	平成2 [°] し、バス うな形料	さが折れ	2月生 ルた際に 更してい			
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明											∂ ∘						(受付:	2010	/12/15)
					(製品研	皮損)				(A1)									
2010-3312	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの	·			か、繰り返	し使用に伴	いバネが多	使用していた お化して折れ がれた際に外	のホーム	ムペー	ジに社	2)年 ¹ 告を掲載 飛び出し	載し、集	見品の所	輸入	事業者	<u>:</u>
2009/03/10	PN-93NB								ような設計	であったた	こめ、折れた	送付する	る旨の 購入者	案内を (所有	行うとる 者)には	ともに、 は部品を	判明し			
	コクヨS&T(株)											なお、産分より	り製品	を改良	平成2 [°] し、バス うな形物	ネが折オ	ιた際に			
(事故発生地) 栃木県	使用期間:不 明											3 °						(受付:	2010	/12/15)
					(製品研	皮損)				(A1)							(21)	2010	12,10)
2010-3313	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの	のバネな	が折れて	て飛び	製造上不見か、繰り返	具合のあっ し使用に伴	たバネを値 いバネが多	使用していた お化して折れ	20 のホー	10(ムペー	平成2	2)年 ² 告を掲載	1 1 月 4 載し、集	- 日付け 県品の所	輸入	事業者	:
2009/06/30	PN-93B							たものと考え に飛び出す。 バネが飛び	ような設計	であったた	fれた際に外 こめ、折れた いる。	有者に対送付する	折れた る旨の 購入者	バネの 案内を	飛び出し	ンを防く ともに、	*部品を 判明し	1837	, , , ,	
	コクヨS&T(株)											なお、	、20 り製品	を改良	平成2 ¹ し、バス うな形料	ネが折オ	ιた際に			
(事故発生地) 福島県	使用期間:不 明											ତ ତ						(受付	2010	/12/15)
					(製品碗	皮損)				(A1)									

_製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報受 付	通 年	知 者月 日
2010-3314	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの	バネが	が折れて	飛び	か、繰り返	レ使用に伴	いバネが劣	見用していた 分化して折れ	のホーム	10(平 ムページ	に社告を	掲載	し、製	品の所	輸入事	業者	
2009/07/07	PN-93NB							たものと考; に飛び出す。 バネが飛び!	ような設計	であったた	:め、折れた	送付する ている ている。		内を行う 所有者)	らとと にはi	もに、 部品を	判明し 送付し			
(-t-1/ -2% /1 -1/1)	コクヨS&T(株)												200 V製品を び出さな	改良し、	バネ	が折れ	た際に			
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不 明																	(受付:2	010/	12/15)
					(製品碗	按損)				(A1)									
2010-3315	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの	バネが	折れて	飛び	か、繰り返	レ使用に伴	いバネが劣	用していた 化して折れ	のホーム	10(平	に社告を	掲載	し、製	品の所	輸入事	業者	
2009/07/13	PN-92NB							たものと考; に飛び出す。 バネが飛び!	ような設計	であったた	め、折れた	送付する	購入者(内を行う	5 6 6	もに、	判明し			
	コクヨS&T(株)											なお、 産分より 外に飛び	200	改良し、	バネ	が折れ	た際に			
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明											る。						(受付:2	010/	12/15)
					(製品碗	按損)				(A1)									
2010-3316	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの	バネか	が折れて	飛び	か、繰り返)使用に伴	いバネが劣	用していた	のホーム	10(平ムページ	に社告を	掲載	し、製	品の所	輸入事	業者	
2009/07/23	PN-93NB							たものと考; に飛び出す。 バネが飛び!	ような設計	であったた	め、折れた	送付する	近れたバる旨の案 講入者(内を行う	5とと	もに、	判明し			
	コクヨS&T(株)											なお、 産分より 外に飛び	200	改良し、	バネ	が折れ	た際に			
(事故発生地)												る。								
愛知県	使用期間:不 明																	(受付:2	010/	12/15)
					(製品碗	坡損)				(A1)									
2010-3317	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの	バネが	折れて	飛び	か、繰り返	レ使用に伴	いバネが劣	用していた 化して折れ	のホーム	10(平	に社告を	掲載	し、製	品の所	輸入事	業者	
2009/07/23	PN-93NB							たものと考; に飛び出す。 バネが飛び!	ような設計	であったた	め、折れた	送付する	購入者(内を行う	うとと	もに、	判明し			
	コクヨS&T(株)											なお、 産分より 外に飛び	200 り 製品を	改良し、	バネ	が折れ	た際に			
(事故発生地) 京都府	使用期間:不 明											る。						(受付:2	010/	12/15)
					(製品碗	按損)				(A1)									

製品区分:	06.身のまわり品																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者 月 日
2010-3318	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの	Dバネ <i>t</i>	が折れて	て飛び	か、繰り返	し使用に伴	いバネがタ	使用していた お化して折れ	のホー	ムペー	ジに社	2)年 告を掲載	載し、集	見品の所	輸入	事業者	
2009/07/27	PN-93NB								ような設計	であったた	ffれた際に外 こめ、折れた いる。	送付する	る旨の 購入者	案内を	飛び出し 行うとる 者)には	ともに、	判明し			
(+ 1	コクヨS&T(株)												、20 り製品	を改良	平成2 [°] し、バス うな形料	れが折れ	た際に			
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:不 明																	(受付:	2010,	/12/15)
					(製品碗	皮損)				(A1)									
2010-3319	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの	Dバネ <i>t</i>	が折れて	て飛び	か、繰り返	し使用に伴	いバネがタ	使用していた お化して折れ	のホーム	ムペー	ジに社	2)年 告を掲載	載し、集	品の所	輸入	事業者	
2009/07/27	PN-93NDM								ような設計	であったた	斤れた際に外 こめ、折れた れる。	有者に打 送付する	折れた る旨の 購入者	バネの 案内を	飛び出し	ンを防く ともに、	*部品を 判明し			
	コクヨS&T(株)											なお、	、20 り製品	を改良	平成2 [°] し、バス うな形料	さが折れ	した際に			
(事故発生地) 三重県	使用期間:不 明											∂ ∘						(四付:	2010	/12/15)
					(製品研	皮損)				(A1)							(XI).	2010,	12/10/
2010-3320	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの				製造上不見か、繰り返	具合のあっ し使用に伴	たバネを値 いバネが多	使用していた お化して折れ	20 のホー	10(ムペー	平成 2 ジに社	2)年 [*] 告を掲載	1 1 月 4 載し、集	·日付け 品の所	輸入	事業者	
2009/07/30	PN-93NB								ような設計	であったた	斤れた際に外 こめ、折れた いる。	有者に打 送付する	折れた る旨の 購入者	バネの 案内を	飛び出し	ンを防く ともに、	*部品を 判明し			
	コクヨS&T(株)											なお、 産分よ 外に飛び	、20 り製品	を改良	平成2 [°] し、バス うな形料	ネが折オ	ιた際に			
(事故発生地) 不明	使用期間:不明											る。						(巫仏.	2010	/10/15)
					(製品碗	皮損)				(A1)							('文'1).	2010,	/12/15)
2010-3321	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの				製造上不見 か 繰り返	具合のあっ し使用に伴	たバネを使いバネが	使用していた お化して折れ	20 のホー	10(平成2	2)年 ¹ 告を掲載	1 1 月 4	- 日付け	輸入	医学之	
2009/07/30	PN-93NB		H 0728					たものと考え	えられるが ような設計	、バネが打 であった <i>た</i>	ffれた際に外 とめ、折れた	有者に 送付する ている り	折れた る旨の 購入者	バネの 案内を	飛び出し	ンを防く ともに、	*部品を 判明し	干がノく=	r a t	
	コクヨS&T(株)											産分より 外に飛び	、20 り製品	を改良	平成2 ¹ し、バス うな形料	れが折れ	た際に			
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明											る。						(受付:	2010,	/12/15)
					(製品碗	皮損)				(A1)									

製品区分:	06.身のまわり品																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
2010-3322	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの	バネが	が折れて	飛び	か、繰り返	レ使用に伴	いバネが劣	見用していた 分化して折れ	のホーム	10(平 ムページ	に社告を	掲載	し、製	品の所	輸入事	業者	
2009/10/06	PN-92NB							たものと考; に飛び出す。 バネが飛び!	ような設計	であったた	:め、折れた	送付する ている ている。		内を行う 所有者)	らとと にはi	もに、 部品を	判明し 送付し			
	コクヨS&T(株)												200 り製品を び出さな	改良し、	バネ	が折れ	た際に			
(事故発生地) 千葉県	使用期間:不 明																	(受付:2	010/	12/15)
					(製品碗	坡損)				(A1)									
2010-3323	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの	バネが	祈れて	飛び	か、繰り返	レ使用に伴	いバネが劣	用していた 化して折れ	のホーム	10(平	に社告を	掲載	し、製	品の所	輸入事	業者	
2009/10/27	PN-92NB							たものと考り に飛び出す。 バネが飛びと	ような設計	であったた	め、折れた	送付する	購入者(内を行う	5 6 6	もに、	判明し			
	コクヨS&T(株)											なお、 産分より 外に飛び	200	改良し、	バネ	が折れ	た際に			
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不明											る。						(受付:2	010/	12/15)
					(製品研	按損)				(A1)									
2010-3324	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの	バネが	祈れて	飛び	か、繰り返)使用に伴	いバネが劣	別していた	のホーム	10(平ムページ	に社告を	掲載	し、製	品の所	輸入事	業者	
2010/09/10	PN-92NB							たものと考; に飛び出す。 バネが飛び!	ような設計	であったた	め、折れた	送付する	近れたバる旨の案 講入者(内を行う	5とと	もに、	判明し			
	コクヨS&T(株)											なお、 産分より 外に飛び	200	改良し、	バネ	が折れ	た際に			
(事故発生地) 京都府	使用期間:不明											る。						(巫什.0	010/	12/15)
					(製品碗	+HB /				(A1)							(支刊.2	010/	12/10)
2010-3325	文具(パンチ)		使用中の	パンチの				製造上不具	具合のあっ	たバネを使	用していた		10(平							
			出した。					か、繰り返 たものと考:	レ使用に伴 ₹られるが	いバネが劣 . バネが折	st化して折れ fれた際に外	有者に打	ムページ fれたバ	ネの飛び	が出し	を防ぐ	部品を	輸入事	業者	
2010/09/15	PN-93NB							に飛び出す。バネが飛びと	ょっな設計 出したもの	であったた と推定され	こめ、折れた lる。	ている。		所有者)	には	部品を	送付し			
	コクヨS&T(株)												200 り製品を び出さな	改良し、	バネ	が折れ	た際に			
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不明																	(受付:2	010/	12/15)
					(製品碗	按損)				(A1)									

製品区分:	06.身のまわり品																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者月日
2010-3326	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの	りバネカ	が折れて	飛び	か、繰り返	レ使用に伴	いバネが針	使用していた おんして折れ	のホーム	ムペー:	ジに社行	2)年7	載し、集	見品の所	輸入	事業者	
2010/07/15	PN-93NDM								ような設計	であったカ	ffれた際に外 こめ、折れた いる。	送付する	る旨の 購入者	案内を征	行うとと	ともに、	*部品を 判明し *送付し			
/ 本 + L - 2% - L - 	コクヨS&T(株)												20 り製品:	を改良	し、バス	れが折れ	2月生 れた際に 更してい			
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:不明																	(受付:	2010/	(12/15)
					(製品碗	按損)				(A1)									
2010-3327	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの	りバネカ	が折れて	飛び	か、繰り返	レ使用に伴	いバネが針	使用していた おんして折れ	のホーム	ムペー	ジに社会	2)年1	載し、集	見品の所	輸入	事業者	
2010/07/15	PN-93NB								ような設計	であったか	所れた際に外 とめ、折れた れる。	有者に持 送付する ている。	る旨の 購入者	案内を	行うとと	ともに、	判明し			
	コクヨS&T(株)											■産分より	り製品:	を改良	し、バス	ネが折オ	2月生 れた際に 更してい			
(事故発生地) 滋賀県	使用期間:不 明											3 °						(受付:	2010/	12/15)
					(製品碗	按損)				(A1)									
2010-3352	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの				か、繰り返)使用に伴	いバネが多	使用していた お化して折れ 所れた際に外	20 のホー』 有者に	ムペー	ジに社会	2)年 ¹ 告を掲載 飛び出し	載し、集	見品の所	販売	掌業者	
2007/02/08	DP-45								ような設計	であったか	こめ、折れた	送付する	る旨の 購入者	案内を (所有:	行うとと 者)には	ともに、 は部品を	判明し			
	マックス(株)											なお、 産分より 外に飛び	り製品:	を改良	し、バス	ネが折オ	2月生 れた際に 更してい			
(事故発生地) 東京都	使用期間:約5か月											0.						(受付·	2010	(12/17)
					(製品碗	按損)				(A1)							(21)	,	, .,,
2010-3353	文具(パンチ)		使用中の 出した。	パンチの	りバネカ	が折れて	飛び	製造上不見か、繰り返	具合のあっ し使用に伴	たバネを(いバネがく	使用していた お化して折れ	20 のホー	10 (3 ムペー:	平成2	2)年1 告を掲載	1 1 月 4 載し、集	- 日付け 製品の所	販売事	事業者	
2009/12/22	DP-23							たものと考え に飛び出す。 バネが飛び!	ような設計	であったか	所れた際に外 こめ、折れた れる。		折れた。 る旨の 購入者	バネの 案内を	飛び出し 行うとと	ンを防く ともに、	*部品を 判明し	,,,,,,		
	マックス(株)											なお、 産分よ 外に飛び	20 り製品:	を改良	し、バス	れが折れ	2月生 ルた際に 更してい			
(事故発生地) 東京都	使用期間:約1年6点	か月										る。						(受付:	2010/	12/17)
					(製品碗	按損)				(A1)									

管 理 番 号 事故発生年月日	品品	名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情受	银 道寸 左	鱼 知 F 月	1 者
2010-3354	文具(パンチ)		使月出し7	用中のバ た。	ペンチσ	バネか	折れて	て飛び	か、繰り返	具合のあっ し使用に伴	いバネが劣化	化して折れ	のホー	10(ジに社会	を掲載	1月4	品の所	販売	事業	者	
2010/03/02	DP-23								に飛び出す	えられるが. ような設計 出したもの	であったたと	め、折れた	送付す ている	る旨の 購入者 。	案内を行 (所有者	うとと 針)には	もに、語品を	判明し 送付し				
(事故発生地)	マックス(株)												産分よ外に飛る。	、20 り製品: び出さ:	を改良し	、 バネ	が折れ	た際に				
	使用期間:不 明																		(受付	:201	0/12	/17)
						(製品碗	皮損)				(A1)										

製品区分:	<u>07.保健衛生用品</u>																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	女 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 付	通 年	知 者月 日
2010-1947 2010/08/00	スプレー缶(クリ	ーナー)	未使用 いたとこ 噴き出て	のスプレ [.] ろ、突然 、部屋を	ノズルフ	から内容	置いて 容物が	な穴が開い 内圧に耐え たと考えら	ていたこと られなくな れるが、流	:から、当語: :り、内容物 :通段階を含	まによる できた ままで はんしょう できた できた できた できた ながま になか さい できなか かいさい かいし おいかい かいし おいかい かいし かいかい かいかい かいかい か	事故, なかっ	原因が不 た。	い明であ	うるため	、措置	はとれ	消費者	ヤン・	ў —
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約9か月				(拡大被	皮害)				(G1)							(受付:2	!010/	08/10)
2010-3538	耳かき(ブラシ式	;)	中でブラ	を使用し	ていた。 折れ、I	ところ、 取り除く	耳の(際に	た際にワイ	ヤー付け根	が折れ曲だ	強く押しつけがってしまった。	で新聞	11(平 及びホー	-ムペー	ジに社			輸入事	業者	
2009/07/06	天使の耳かき		軽傷を負	つに。				たため、ワ 損したもの なお、当	イヤー付けと推定され	↑根が金属® ぃる。 ワィヤーが掛	で使用してい 技労により折 行損した際のいなかった。	な、表記分を造が	回、0をしらでしいでいる。 (1) のでは、できる。 (2) できる (3) できる (4) できる (4	製品は既 (平成2 ノ10 ノ部分の	だに販売 21)年 1奥入れ (平成2)形状を	7月製 すぎ注 2)年 変更す	造分か 意 3月と るとと			
(事故発生地) 茨城県	小林製薬(株) 使用期間:不 明					/ ±	₽ <i>(</i> = \				(D1)	もに、 から押し 用くだ	20110 101 意表けい。 でいるしている。 でいるで)(平成 「折り曲 」のシ	t22) hげ禁止 hげたり	年6月 (ブラ せずに	出荷分 シを強 、ご使	(受付:2	.011/	01/11)
		`					圣傷)				(B1)	0.0		- 1.0.0			_ //			
2010-3539 2009/08/00	耳かき (ブラシ式 天使の耳かき 小林製薬 (株)	;)	り 中で手 軽傷を負					た際にワイヤいた たたしたもり したもの はなお、	ヤー付け根をイヤー付けを推定された。	₹が折れ曲だ そ元に戻して け根が金属が ける。 ひんせんが打	無くができます。 はくかでは、 はいでは、 もいでは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとももももももももももももももももももももももももももももももももももも	で製りらを造も新品な、表記分に	1及回、0をしら21び収当0改、ブ0(ホを該9善2ラ1)	- 丁製(し))・いべては成「〇分平の品平で1部(の成	- ジるに1 奥平形() に。販) 入成状() が() 売年れ2 を)	告を7す2変年を終月ぎ)更6	載 し造意3る出し て分」月と荷、 おか旨製と分	輸入事	業者	
(事故発生地) 福岡県	使用期間:不 明					(軽	圣傷)				(B1)	から注 く押し 用くだ	意表示「 意表示り つさい。) 示してい	「折り曲 リ折り曲 Iのシ	自げ禁止 自げたり	(ブラ せずに	シを強 、ご使	(受付:2	.011/	01/11)
2010-3540	耳かき(ブラシ式	;)	中でブラ	を使用し シ部分が	ていた。 折れ、I	ところ、 取り除く	耳の	た際にワイ	ヤー付け根	とが折れ曲だ	強く押しつけ がってしま	で新聞.	11(平 及びホー	-ムペー	-ジに社	月12 告を掲	日付け 載し、	輸入事	業者	
2009/09/30	天使の耳かき		軽傷を負	った。				トため、ワ 損したもの なお、当	イヤー付け と推定され 該品にはワ	ト根が金属娘 uる。 ワイヤーが护	で使用してい 技労により折 した際のいなかった。	りらを造がまる。 ままがん とう とう とう こう	回、0 をしらるを製 (0 を 0 を 0 を 0 を 0 を 0 を 0 を 0 を 0 を 0	製品は既 (平成2 (マ「耳) 1 0 の) 部分の	既に販売 (1) (平) (平成2) (形状を	7月製 すぎ注 2)年 変更す	造分か 意」 3月製 るとと			
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不明											もに、 から押し 用くだ	2010 意表示り さい。) こっしてい。)) (平成 「折り曲 」のシ	t22) 自げ禁止 自げたり	年6月 (ブラ せずに	出荷分 シを強 、ご使	(受付:2	.011/	01/11)
						(軽	圣傷)				(B1)									

製品区分:	<u>07.保健衛生用品</u>																				
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 月	者日
2010-3541	耳かき(ブラシ式)		中でブラ	きを使用し				た際にワイヤ	7一付け根	が折れ曲か	は、押しつまれた。	で新聞	及びホー	ームペ-	ージにネ		2日付け 引載し、	輸入事	業者		
2010/01/08	天使の耳かき		軽傷を負	見つた。				い、ワイヤー アかした した である である である である である である である である である である	イヤー付け ・推定され	根が金属娘 る。	夏労により折	↓ なお り、2 ら表示	009を改善	製品は! (平成: して「]	既に販売 21)st 耳奥入れ	∓7月隻	アしてお 製造分か 主意」 手3月製				
	小林製薬(株)))) j/, / ii	_007/17/1/0	20 340 60	57728	造分か もに、	らブラ:	シ部分の	の形状を 成22)	を変更す 年6月	けると 引出荷分 ラシを強				
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明											┃く押し ┃用くだ	つけた	り折りE)」の:	曲げたり	りせずに	アン で は に 、 強調	(受付:2	2011/	01/11	1)
						(軽	怪傷)				(B1)										
2010-3542	耳かき(ブラシ式)		中でブラ	きを使用し				た際にワイヤ	7一付け根	が折れ曲か		で新聞	及びホー	ームペ-	ージにネ		2日付け 引載し、	輸入事	業者		
2010/02/04	天使の耳かき		軽傷を負	きつた。				い、ワイヤー い、たした がたした いたした がある がある がある がある がある がある がある がある がある がある	′ヤー付け ′推定され な品にはワ	根が金属娘 る。 イヤーが扱	を労により折 f損した際の	り、 り、 表記 ま記載	009 を改善 し.2	製品は (平成: して「] 010	既に販売 21) ⁴ 耳奥入れ (平成2	∓7月隻 れすぎき 22)を	了してお 製造分か 主意」 ■ ■ 3 月製				
	小林製薬(株)											造分かもに	らブラ:	シ部分の	の形状を 成22)	を変更す	よる 日出荷分 ラシを強				
(事故発生地) 東京都	使用期間:不 明											く押し 用くだ	つけた	り折りE)」の:	曲げたり	りせずに	アン を 強 こ 、 強調	(受付:2	2011/	01/11	1)
						(軽	経傷)				(B1)										
2010-3543	耳かき(ブラシ式)		中でブラ	きを使用し	ていた 折れ、]	ところ、 取り除く	耳の際に	た際にワイヤ	7一付け根	が折れ曲が	強く押しつけ がってしま	で新聞	及びホー	ームペ-	ージにネ	1月12 辻告を排	2日付け 引載し、	輸入事	業者		
2010/05/17	天使の耳かき		軽傷を負	き つた。				い、ワイヤー たした したした いたした がある がある がある がある がある がある がある がある がある がある	′ヤー付け ′推定され な品にはワ	根が金属娘 る。 イヤーが扱	を労により折 f損した際の	なお り、2 ら表示	009 を改善	製品は (平成: して「]	既に販売 21) ⁴ 耳奥入れ	∓7月隻 れすぎき	了してお 製造分か 主意」 E 3 月製				
	小林製薬(株)							2 2 2 100.7 2	-0000	200 3 10 00	0.00	造分か もに、	らブラ: 201	シ部分(0)	の形状を 成22)	を変更す 年6月	トるとと				
(事故発生地) 北海道	使用期間:不 明											┃く押し ┃用くだ	つけた	り折りE)」の:	曲げたり	りせずに	こ、ご使い、強調	(受付:2	2011/	01/11	1)
						(軽	経傷)				(B1)	0 (2)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,								
2010-3544	耳かき(ブラシ式)		中でブラ	きを使用し	ていた 浙れ、〕	ところ、	耳の	被害者が説	くってブラ マー付け根	シ部分を強 が折れ曲か	強く押しつけ べってしま	で新聞	及びホ-	ームペ-	ージにネ		 2 日付け 引載し、	輸入事	業者		
2010/00/00			軽傷を負	負った。				い、ワイヤー たため、ワイ					回収を			売を終 う	アしてお				
20.0,00,00	天使の耳かき							損したものと	:推定され な品にはワ	る。 イヤーが护	f損した際の	り、2 ら表示	009を改善	(平成:	21) st 耳奥入れ	∓7月隻 れすぎき	型造分か 注意」 手3月製				
	小林製薬(株)							, フ ノ フ J X () II	- 07 VI VK (J.	4X 010 C 0		│ 造分か	らブラ: 201	シ部分の	の形状を 成22)	を変更す 年6月	けると 引出 うシを強				
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明											┃く押し ┃用くだ	つけた	り折りE)」の:	曲げたり	りせずに	アンを強こ、ご使い、強調	(受付:2	2011/	01/11	1)
						(軽	経傷)				(B1)			0							

製品区分:	<u>07.保健衛生用品</u>											_									
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知	:
2010-3545 2010/06/02	耳かき(ブラシ式)			きを使用し ラシ部分が 負った。				た際にワイヤ い、ワイヤー たため、ワィ	7一付け根 -付け根を イヤー付け	が折れ曲か 元に戻して 根が金属娘	で使用してい	で新聞 製品の なお	11(平 及びホー 回収を行 い当	ムペー ってい 品は既	ジに社 る。 に販売	告を掲 を終了	載し、	輸入事	業者		
	天使の耳かき 小林製薬(株)							損したものと なお、当記 ブラシ抜け』	: 推定され &品にはワ :め対策が	る。 イヤーが折 取られてい	↑損した際の いなかった。	ら表示 を記載か もに、	0000000000000000000000000000000000000	て「耳 10(部分の (平成	奥入れ 平成2 形状を 22)	すぎ注 (2)年 変更す 年6月	意」 3月と る 出荷分				
(事故発生地) 三重県	使用期間:不明											から注 く押くだ 用くだ	意表示「 つけたり さい。) 示してい	折り曲 折り曲 」のシ	げ禁止 げたり	: (ブラ せずに	シを強 、ご使	(受付:2	.011/	01/11)
						(軽	孫()				(B1)										
2010-3546	耳かき(ブラシ式)		耳かる 中でブラ 軽傷を負	きを使用しまいかんが	ていた 浙れ、〕	ところ、 取り除く	耳の際に	被害者が誤 た際にワイヤ い、ワイヤー	7一付け根	が折れ曲か		で新聞	11(平 及びホー 回収を行	ムペー	ジに社			輸入事	業者		
2010/06/24	天使の耳かき		任例です	Z / L o				たため、ワイ	′ヤー付け ′推定され な品にはワ	根が金属娘 る。 イヤーが护	受労により折 f損した際の	な り 、 表 記 載	、当該製 009(を改善し し、20	品は既 平成2 て「耳 10(に販売 1)年 奥入れ 平成2	Ξ7月製 ↓すぎ注 □ 2) 毎	造分か 意」旨 3月製				
(小林製薬(株)											から注	ら ブラシ 2010 意表示「	折り曲	げ禁止	:(ブラ	シを強				
(事故発生地) 奈良県	使用期間:不 明											用くだ	つけたり さい。) 示してい	」のシー				(受付:2	011/	01/11	,
						(軽	至傷)				(B1)										
2010-3547	耳かき(ブラシ式)		耳かる 中でブラ 軽傷を負	きを使用し	ていた 折れ、〕	ところ、 取り除く	耳の際に	被害者が誤 た際にワイヤ い、ワイヤー	7一付け根	が折れ曲か	食く押しつけ ではまれる	で新聞	11(平 及びホー 回収を行	ムペー	ジに社	月12 告を掲	日付け	輸入事	業者		
2010/07/00	天使の耳かき		牡例です	セ ノ/こ。				たため、ワイ 損したものと	′ヤー付け ′推定され な品にはワ	根が金属娘 る。 イヤーが护	受労により折 f損した際の	なお り、2 ら表示	回、0 収当0 多 で 数 り を し し し し し し し し し し し し し し し し し し	品は既 平成2 て「耳	に販売 1)年 奥入れ	∃7月製 レすぎ注	!造分か :意」旨				
(事故発生地)	小林製薬(株)								_00,71,74,70	40.040.00	68 7720	造分か もに、 から注	らブラシ 2010 意表示「	部分の (平成 折り曲	形状を 22) げ禁止	:変更す 年6月 : (ブラ	るとと 出荷分 を強				
京都府	使用期間:不 明											用くだ	つけたり さい。) 示してい	」のシー	げたり ールを	せずに	、ご使い、強調	(受付:2	011/	01/11	ı
						(軽	経傷)				(B1)										
2010-3548	耳かき(ブラシ式)		耳かき 中でブラ 軽傷を負	きを使用したかかる。	ていた 折れ、〕	ところ、 取り除く	耳の際に	被害者が説 た際にワイヤ い、ワイヤー	7一付け根	が折れ曲か		で新聞	11(平 及びホー 回収を行	ムペー	ジに社			輸入事	業者		
2010/11/14	天使の耳かき		T 工 1977 C 5	e //-0				たため、ワイ 損したものと	、ヤー付け : 推定され な品にはワ	根が金属娘 る。 イヤーが折	受労により折 行損した際の	な り し 表 記 載	、当該製 009(を改善し し、20	品は既 平成2 て「耳 10(に販売 1)年 奥入れ 平成2	₹7月製 ↓すぎ注 <u>↓</u> 2)年	造分か 意」旨 3月製				
(事故発生地)	小林製薬(株)											造分か もに、 から注	らブラシ 2010 意表示「	部分の (平成 折り曲	形状を 22) げ禁止	:変更す 年6月 <u>:</u> (ブラ	るとと出荷分を強				
鳥取県	使用期間:不 明											用くだ	つけたり さい。) 示してい	」のシー				(受付:2	2011/	01/11	,
						(軽	至傷)				(B1)										

製品区分:	<u>07.保健衛生用品</u>																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防 止	挂	置	情 報 受 付	通 年	知 者月 日
2010-3549 2010/00/00	耳かき(ブラシ式) 天使の耳かき			きを使用し ラシ根元の った。				た際にワイヤー い、ワイヤー たため、ワィ 損したものと	7─付け根 -付け根を ′ヤ─付け : 推定され	が折れ曲が 元に戻して 根が金属疲 る。	使用してい	で新聞が製品の回転がある。	及びホー. 回収を行 当該製。	ムページI っている。 品は既に関	こ社告を 仮売を終	2日付し、 活載しておから 注注意」	輸入事	業者	
(事故発生地) 不明	小林製薬(株)								上め対策が	取られてい	なかった。	を記が、注意に対している。	し、20 シブラシ† 2010 意表示「持 つけたり	10(平月 部分の形料 (平成2) 折り曲げず 折り曲げが	成22) 犬を変更 と 上 と し せ し し し し し し し し し し し し し し し し し	(年す月ラにし、)月と荷をご覧と分強使調	(T) (1)	.011	
.[6,1]	C/II//IIII · I · VI					(車	圣傷)				(B1)	して表え	ましてい	t: ° '	r C ADI	10、風刷	(受付:2	011/	01/11)
2010-3550	耳かき(ブラシ式)	ı	中でブ	きを使用し ラシ部分が 負った。	ていたと 折れ、耳	:ころ、 なり除く	耳の (際に	被害者が訓 た際にワイヤ い、ワイヤー	7一付け根	が折れ曲が	く押しつけいてしまった。	で新聞ス	及びホー.	成23)st ムページ! っている。		2日付け 括載し、	輸入事	業者	
2010/12/00	天使の耳かき		#主例で、	貝 ノた。				たため、ワイ	、ヤー付け : 推定され &品にはワ	根が金属疲 る。 イヤーが折	労により折 損した際の	なお、 り、表示 ら表記載し	当該製 309(を改善し し、20	品は既に 平成21) て「耳奥) 10(平原	年7月 入れする 成22)	ドアしており 割製造分 注意」 年3月 4			
(小林製薬(株)											もに、2	2 0 1 0 意表示「i	(平成22 折り曲げす	2) 年(禁止(こ	するととりませる。月出荷分			
(事故発生地) 広島県	使用期間:不明											く押しつ 用くだる	つけたり	折り曲げた 」のシール	こりせす	で、ご使けし、強調	(受付:2	011/	01/11)
						(車	圣傷)				(B1)								
2010-0997	耳かき(ブラシ式)	1	耳か 機関を 診断さ	きを使用後、 受診したと れた。	、耳が _犯 ころ、同	痛くなり 同外耳道	J医療 道炎と	事故品は、 剥離し、その から、ブラミ	部分に耳	垢が付着し	パのメッキが でいたこと パったため炎	が露出し	しない構造 分を押し ^を	造に変更し 付ける・約	したも∂ 繰り返し	- 金属部分) の、「外 , ブラシを	輸入事	業者	
2010/03/23	天使のみみかき							症を起こした 剥離した時点 分で繰り返し 性があること	□可能性が □は不明で □擦った場	あるものの あり、また 合も炎症を	、メッキが :、ブラシ部 ·起こす可能	曲げ伸に 方法」。 付け根語	ばして使 と異なる 部が折れ	うなど、st 使い方を ることがる	製品本来 した場合 ある。」	その「使用ないできます。			
(小林製薬(株)							た。				収を行っ	った。						
(事故発生地) 不明	使用期間:不 明					/ +	₽ <i>/</i> = \				(01)						(受付:2	010/	06/04)
			- -	- > + + -			圣傷)		-T. +		(G1)	+ 1/5		30 - 4 - 7		.			
2010-3802	舌ブラシ		おを切	ラシを使用 った。	したとこ	ころ、こ	5の一	突起が引っ掛きる。 と考えられる	かって乳が、同等	頭の一部を 品の使用テ	ストによっ	事故がなかった		明である7	こめ、指	置はとれ	製造事	業者	
2009/12/06								て再現せず、 り、原因の物	詳細な使	用状況等が	不明であ								
(事故発生地) 東京都	使用期間:不 明																(受付:2	011/	01/21)
						(車	圣傷)				(G1)								

製品区分:	07.保健衛生用品				
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情報通知者受付年月日
2010-3805	舌ブラシ	舌ブラシを使用したところ、舌の一 部を切った。	ブラシの表面にあったループに舌の乳頭の 突起が引っ掛かって乳頭の一部を切ったもの と考えられるが、同等品の使用テストによっ て再現せず、詳細な使用状況等が不明であ	事故原因が不明であるため、措置はとれ なかった。	製造事業者
2010/04/01			と考えられるか、同等品の使用テストによって再現せず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。		
(事故発生地) 新潟県	使用期間:不 明				
初 <i>海</i> 宗	医用粉间 : 7、 奶	(軽傷)	(G1)		(受付:2011/01/21)
0010 1050	美容器具(ローラー)	<u>→ 日本の</u> 事故品を購入後1週間程度使用し、	事故品にバリ等の異常は認められず、原因	事故原因が不明であるため、措置はとれ	
2010-1852	大台館会(ローブー)	その後、8ヶ月保管していたものを入	の特定はできなかった。	なかった。	消費者センター
2010/05/28		浴後に顔に使用したところ、右頬下部に線状の傷(約5×15mm)を負っ			
		ていた。 なお、当該製品は本体に5つのロー ラーが並んでいるものであった。			
(事故発生地)					
	使用期間:約8日				(受付:2010/08/09)
		(軽傷)	(G1)		
2009-1501	冷却パッド(寝具)	冷却シート(30×40cm)を使用したところ、皮膚障害を発症した。	同等品から、5-クロロ-2-イソチアゾ リン-3-オン (防腐剤) など、事故の症状	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者
2009/06/00		なお、当該製品は内部のジェルによって使用者に冷感を与える機能があ	┃ を引き起こす可能性のある化学物質が検出さ	18 N 7 12 0	/月頁:13
2003/00/00		▋︎┃り、内側からジェル、メッシュ(ポリ	れてい、関土地表面からは一切の関系が依山とれず、事故品の詳細も調査できなかったよう		
		エステル製) 樹脂フィルム(EVA樹脂製)、繊維生地(綿)の断面構造となっている。	に加えパッチテスト等も実施できなかったことから、原因物質の特定はできなかった。		
(事故発生地)					
	使用期間:約10日				(受付:2009/09/02)
		(軽傷)	(G1)		

製品区分: 08.レジャー用品

製品区分:	08.レジャー用品																		
管 理 番 号 事故発生年月日	. 品 名	事故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情報受付	通年	知 月 日
2010-3268	ゴルフクラブ(アイアン)	練習場で リップシャ	フト部会	クラブ? 分が折打	を使用す	コ、グ 5手人	リップに埋め	か込まれた	レ合金製シャ と箇所でグリ	ーップととも	事故。 なかっ	原因が7 た。	不明でま	あるため	、措置	はとれ	製造	事業者	ŕ
2010/10/29		差し指を切]った。				に破断しては さ. 破面観響	るり、材質 客等で異常	复、破断部の は認められ)板厚及び硬 しなかったこ									
							とから、何んわったためんれるが、過れるが、過れるが、過れるが、過れるが、過れるが、過れるが、過れるが、過	にな力がし	1つどのよう	な状況で加									
							えられたかになかった。	は不明でも	あり、原因の)特定はでき									
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約3年																(2010	/10/00)
					(彭	圣傷)				(G1)							('支'11).	2010	/12/08)
2010-0924	ラケット(バドミントン用)	使用中の)バドミ:	ントン	ラケット	・のグ	グリップと	ニシャフト	の固定は、	グリップ内		原因がる	不明であ	あるため	、措置	はとれ	±A 7 7	= ** +	,
2010/05/01		リップ部分 が前にいた を負った。	大の後	頭部に	さたり、	· 部分 裂傷	でシャフト ^並 ため、使用でものと考え	中の曲げ帰	いけい はいこうしゅう いっぱん いんしょう いんしょう いんしょう いんしょ しょう いんしょ しょう いんしょ しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう し	アに集中した	なかっ	/ = 。					輸入	事	
							おり、使用物 特定はできた	犬況が明確											
(事故発生地)	(+ m +n n n																		
千葉県	使用期間:不明				/ +-	_ /_ \				(0 ()							(受付:	2010	/05/26)
					(重	経傷)				(G1)									
2010-1825	花火	手持ち吹たん、大き	な音が	花火にな	火をつけ 発し、顔	けたと 頁や手	事故品は、 おり、先端部 薬)の一部が	薬筒部外部分の着り	ト装紙が広が 火薬と、主火	で焦げて	事故. なかっ	原因が7 た。	不明でま	あるため	、措置	はとれ	消費	皆セン	ター
2010/07/23		に火傷を負	(-) /= 。				楽/ の一品/ 火薬部分に きなかった。	異常は見ら	られず、原因	の特定はで									
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:1回																(受付:	2010	/08/04)
					(軽	圣傷)				(G1)							(21)		, 00, 01,
2010-4253	玩具(ぬいぐるみ、電池式)	ぬいぐる ころ、発煙	みに電流し、電流	池を入れ	れ使用し くなった	たと	ぬいぐる <i>る</i> の痕跡はな。			形など発熱 常に動作す	事故. なかっ	原因が7 た。	不明であ	あるため	、措置	はとれ	製造	事業之	<u> </u>
2011/02/00		- () 5/1			. = - /	ŭ	ることから、	原因の特	持定はできな	かった。	なお. により.	、当該製 、201	10(7	₽成22) 年1	1月	20.2	, /\ E	
	Suzy's Zoo ハイクォリティゆら ゆら木馬ぬいぐるみ 115- 20821/J2677 (株)セガ											付けホ- 無償交携				載し、			
(事故発生地)																			
大阪府	使用期間:不明																(受付:	2011	/02/14)
				(製品研	按損)				(G1)									

製品区分: 08.レジャー用品

製品区分:	08.レジャー用品																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2010-3276	玩具(ビーズ型)		幼児 入れて! り出し;	(4歳)が 取れなくな た。	耳に玩り り、病院	具のビー 記におい	-ズを \て取	ニルアルコ· い、耳内の:	水分によっ') が耳に入 て粘着し、	ってしま	注意喚起	⊒を20゚	雑誌及び 0 (平成 る。また、	22) 年	512月	輸入事	業者	
2010/00/00	アクアビーズアート							なくなった なお、取 ばせる」旨	ものと推定: 扱説明書に「 や「耳、鼻、	される。 ょ「保護者 ロなどに	のもとで遊 入れないよ	いては、	同月より	リ注意シー テうことと	ルを貼り	、取扱			
	(株)エポック社							うに注意す の、保護者	る」旨が注意	意表記され	ているもの								
(事故発生地) 静岡県	使用期間:不 明																(受付:2	010/1	2/10)
						(軽	至傷)				(B4)								
2010-3277	玩具(ビーズ型)		入れて	(5歳)が 取れなくな				ニルアルコ・	ール樹脂製	が耳に入	ズ(ポリビってしま	注意喚起	⊒を20 ⁻	雑誌及び	22) 年	12月	輸入事	業者	
2010/10/11	AQ-S15 アクアビーズ	、 アート ス	り出しフ	/ C 。				い、耳内の なくなった なお、取ばせる」旨	ものと推定に	される。		いては、	一同月より	る。また、 J注意シー Fうことと	ルを貼り	、取扱			
	タンダードセット (株) エポック社							はせる」旨 うに注意する。 の、保護者	る」旨が注意	意表記され	ているもの								
(事故発生地)	(株)エボック社																		
神奈川県	使用期間:不明																(受付:2	010/1	2/10)
						(転	至傷)				(B4)								
2010-3278	玩具(ビーズ型)		幼児 入れて! り出し!	(2歳)が 取れなくな た	耳に玩り り、病院	見のビ− 完におぃ	-ズを \て取	幼児だけ ニルアルコー い、耳内の	ール樹脂製	が耳に入	ズ(ポリビ ってしま 突見によれ	注意喚起	己を20゚	雑誌及び 0 (平成 る。また、	22) 白	112月	輸入事	業者	
2010/00/00	アクアビーズアート		уш сл	-0				なくなった なお。取:	ものと推定: 及説明書に	される。 は「保護者	のもとで游	いては、	同月より	。 り注意シー ううことと	ルを貼り	、取扱			
	(株)エポック社							ばせる」旨	る」旨が注	意表記され	ているもの								
(事故発生地)	,																		
兵庫県	使用期間:不明																(受付:2	010/1	2/10)
						(車	至傷)				(B4)								
2010-3279	玩具(ビーズ型)			(3歳)が 取れなくな た				幼児だけ ニルアルコー い、耳内の:	ール樹脂製)	が耳に入	ズ(ポリビ ってしま 突見にとれ	注意喚走	⊒を20~	雑誌及び 0 (平成 る。また、	22) 年	三12月	輸入事	業者	
2010/11/10	AQ-S15アクアビーズ タンダードセット	アートス	, ущ о	-0				なくなった	ものと推定: 及説明書に「 や「耳、鼻、	される。 よ「保護者 _ 口などに	のもとで遊 入れないよ	いては、	同月より	り。 リ注意シー テうことと	ルを貼り	、取扱			
	(株)エポック社							の、保護者											
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不 明																(受付:2	010/1	2/10)
						(車	至傷)				(B4)								

製品区分: 08.レジャー用品

管 理 番 号事故発生年月日	品名	事故	通 知	内 容	事	故原	因	再	発 防	止 措	置	情報受付	通 计 年	知 者月日
2010-3889 2010/12/29	玩具 (ビーズ型) アクアビーズアートシリーズ (株) エポック社	子供(6歳) 入れて取れなり出した。			によって粘着と推定される。はなる」はなる」に注意がある。	ズ (ポリビニルア) 耳に入ってと は、 であるにとれない。 説明書には、「はない。 説明耳、が、 は、でないる。 では、では、ではいる。 では、ではいる。 では、ではいる。 では、ではいる。 では、ではいる。 では、では、では、ではいる。 では、ではいる。 では、ではいる。 では、ではいる。 では、ではいる。 では、ではいる。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	くなったもの 者のもとで遊 に入れないよ れているもの	↓より実別 いては、	記を2010 他している。 同月より注	誌及びテレビ (マ成22) (また、今後の 意シールを貼 こととした。	年12日	輸入	事業者	
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:不 明			(軽傷)			(B4)					(受付:	2011,	/01/25)
2010-4028 2011/01/03	玩具(ミニカー用収納ケー ス)	子供(6歳) スの、たと第一 とも手指の もった。	が、ミニズ (最上段)で 取っ手部が 関節から爪を	カー収納ケー を引き出そう かのバリで、 まで裂傷を	事故品を確れるパリは既 状等は不明でれないことか た。	認したところ、指 に切除されていた: あり、他に鋭利な: ら、原因の特定は:	ためバリの形 部分も認めら	なかったなお、	50	あるため、措 リミング作業 した。	_		事業者	:
(事故発生地) 岡山県	使用期間:約1日			(軽傷)			(G1)					(受付	2011,	/02/03)

製品区分: 09.乳幼児用品

製品区分:	09.乳幼児用品																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情報受付	报 寸 年	知
2010-2881	ほ乳びん(ガラス製	(!	ほ乳び びが入っ	がんのびん ていた。	底付近0	の側面に	ひ、こ	傷が認められ	れたことか	ら、繰り	外側表面)に返し使用に伴	事故 なかっ	原因が不 た。	・明であ	5るため.	、措置	はとれ	消費	者セン	ター
2010/09/25								う熱衝撃に。 至ったものと は不明であり	と考えられ	んが、傷	が生じた時点									
								18 1 91 (8)	, "к <u>а</u> «	N ACIA C	C & 77 77 20									
(
(事故発生地) 愛知県	使用期間:約3か月																	(受付	:2010	/10/26
					(製品碗	按損)				(G1)							(24)		
2010-3044	ほ乳びん(ガラス製	(!	ほ乳び びが入っ	がんのびん ていた。	底付近0	の側面に	ひ、こ	ひびの起点 傷が認められ	点とみられ いたことか	る箇所(外側表面)に 返し使用に伴	事故 なかっ	原因が不 た。	・明であ	5るため.	、措置	はとれ	消費	者セン	/ター
2010/10/30								う熱衝撃に。 至ったものと は不明であり	はって傷か と考えられ リ. 原因の	が伸展し、 んが、傷 り特定はで	がし使用に伴びが生じた時点がなかった。									
									,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1372.0	2 0.10 2 120									
(古+4.5% #-14.)																				
(事故発生地) 愛知県	使用期間:約4か月																	(受付	:2010	/11/15
					(製品碗	按損)				(G1)									
2010-2847	乳児用玩具(ボール	·)	玩具に の上に置	入ってい いていた	た使用液ところ、	斉の電池 破裂し	bを机 った。	放電する不具	具合があっ	たため、	り、電池が過ボタン電池の	けホー	10(平 ムページ	に告知	2)年1 日を掲載	0月1 し、製	9日付 品の回	製造	事業者	Í
2010/10/11								内圧が上昇し	ン、破裂し	たものと	推定される。	収を行	っている	0 .						
	赤ちゃんの気になる音 い!ポンポンごきげんボ	がいっぱ ボール																		
	(株)セガトイズ																			
(事故発生地) 東京都	使用期間:不 明																	(受付	·2010	/10/22
					(製品碗	按損)				(A3)							(21)		, ,
2010-4055	乳母車(折り畳み式	;)	ベビー ヒンジ部	-カーを開 3分に幼児	こうとし	したとこ	ろ、	いたため. 事	事故品の ヒ	ンジ部に	ビーカーを開 あった子ども	20 でホー	09(平 ムページ	ヹ成21 ゞに「ヒ)年1 :ンジカ	1月1 バー無	6日付 料配布	輸入	事業者	<u> </u>
2011/01/23			を負った	. 0				の指がフレー したものとれ	-ムとその	受け部に	挟まれ、負傷	につい ヒンジ	てのお知 カバーの	[らせ] [無料配	を掲載	し、希づてい	望者にる。	11127	, ,,,	•
	トライアンフ								ノジ部に挟	み込みの	注意喚起を促	なお	、今後販 バーを標	⊽売する	製品に	ついて	は、ヒ			
	野村貿易(株)											/0								
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明																	(四 LL	.2011	/02/02
						/ ±7	z <i>l</i> 乍 \				/ D1 \							('z'1\)	.2011	/02/03
	1					(聖	Y 傷)				(B4)									

製品区分: 10.繊維製品

	10.					
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通	知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情報通知者受付年月日
2010-3734	ズボン(婦人用、ジーンズ)	ジーンズを着用し 分に皮膚炎を発症し	ノたところ、接触部 ノた。	事故品に含まれる成分によりアレルキ接触皮膚炎を発症した可能性が考えられ が、被害者へのパッチテストが実施でき	- 一性 事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター
2010/09/00				」が、被害者へのパッチテストが実施でき 原因の特定はできなかった。 ┃	<u> </u>	
(事故発生地)						
	使用期間:1回					(受付:2011/01/13)
			(軽傷)	(G1)	
2010-4549	パジャマ	たところ、体中に5	、直接肌に着用し mm程度の湿疹が	事故品に含まれる成分によりアレルギ 接触皮膚炎を発症した可能性が考えられ	.る なかった。	販売事業者
2010/08/22		できた。		が、被害者へのパッチテストが実施でき 原因の特定はできなかった。	ず、 なお、生地の事前検査(ホルムアルデヒドの溶出試験等)を徹底することとした。	
(** **********************************						
(事故発生地) 不明	使用期間:1回					(受付:2011/03/09)
			(軽傷)	(G1)	
2010-3535	ふとん	掛けふとんの中か が出てきた。	、ら金属片等の異物	当該製品の原料である羊毛わたは輸入 あり、混入していた金属片等は、羊牧場	で使┃害に至る可能性が低いことから、今後の事	製造事業者
2010/10/04	01004 00			│ 用されているステンレス線(直径0. 7 │ m)入りの防獣ネットの破片とみられる │ 当該ステンレス線が細いことから、検針	が、しついて措置はとらなかった。	
	21084-02			横出されなかったものと推定される。	防止策をらせるとともに輸入時の検査を 強化することとした。	
(+ + + - + - 	カメックス(株)(現在はメル クロス(株)に営業権を譲渡)					
(事故発生地) 愛知県	使用期間:約4年					(受付:2011/01/11)
			(製品破損)	(A3)	